

第 號

何村何番地平民名孫  
母名長女

名

右何縣何郡何村何番地士族氏名長女ヲ母名離婚ニ付携帶入籍ス何月何日届  
出何月何日入籍報知書發送

第 號

何村何番地平民

氏

何年何月何日生

妻  
何年何月何日生

名

右何府何區何町士族氏名二男名分家入籍ス何月何日届出何月何日入籍報知  
書發送

第 號

何村何番地士族氏名二男

名

二男名孫  
何年何月何日生

婦  
何年何月何日生

名

何年何月何日何縣何郡何村何番地平民氏名二女ヲ嫁ル

何年何月何日生

名

何年何月何日生

同入長男

名

何年何月何日生

孫

名

右何府何區何町何番地へ分家之處復歸入籍ス何月何日届出何月何日入籍報  
知書發送

第 號

何村何番地士族氏名附籍平民

亡父長男

氏

何年何月何日生

弟

名

亡父名三男

何年何月何日生

名

何年何月何日生

前戶主名

氏

何年何月何日生

何年何月何日生

名

右何縣何郡何村何番地ヨリ附籍ス何月何日届出何月何日入籍報知書發送

第 號

何村何番地平民

前戶主名

氏

名

右何縣何區何町何番地士族氏名附籍之別立入籍ス何月何日届出何月何日入  
籍報知書發送

第 號

何村何番地平民

氏

何年何月何日生

右何府何郡何村何番地平民氏名三男當村何番地絶家何氏ヲ再興ス何月何日  
届出何月何日入籍報知書發送

第 號

何村何番地平民

亡父名長男

氏

何年何月何日生

何年何月何日何縣何郡何村何番地平民氏名長女ヲ嫁ル

妻  
何年何月何日生

長女  
何年何月何日生

名

右何縣何區何町何番地ヨリ轉住入籍ス何月何日届出何月何日入籍報知書發  
送

第 號

登記目録書式第六

明治何年加籍目録

他郡區ヨリ入籍之部

登記目録書式第七

明治何年加籍目録

他戸長役場管内ヨリ入籍之部

登記目録書式第八

明治何年除籍目録

本籍人管内死亡之部

第 號

何村何番地平民氏名母

名

右名何月何日死亡何月何日届出

第 號

何村何番地士族

氏

名

右名何月何日死亡何月何日届出

第 號

何村何番地平民氏名長女

名

第 號

何村何番地平民氏名孫

名

右何縣何郡何村何番地士族氏名長男名縁女ト爲ル何月何日送籍狀發送何月  
何日入籍報知書受領

第 號

何村何番地平民氏名二男

名

右何縣何郡何村何番地士族氏名養子ト爲ル何月何日送籍狀發送何月何日入  
籍報知書受領

第 號

何村何番地平民氏名弟

名

右何縣何郡何町何番地平民氏名實兄ニ付相續人ト爲ル何月何日送籍狀發送  
何月何日入籍報知書受領

第 號

何村何番地士族氏名甥

名

右何縣何區何町士族氏名ト父名結婚ニ付携帶送籍ス何月何日送籍狀發送何  
月何日入籍報知書受領

第 號

何村何番地平民氏名叔母

名

右何府何郡何村何番地平民氏名子ト爲ル何月何日送籍狀發送何月何日入籍  
報知書受領

第 號

何村何番地平民氏名二女名私生子

名

右何府何郡何村何番地平民氏名子ト爲ル何月何日送籍狀發送何月何日入籍  
報知書受領

第 號

何村何番地平民氏名引受養兒

名

右何縣何郡何村何番地平民氏名三男ナルコト發見シ何年何月何日何地何裁  
判所裁判言渡ニ付引渡ス何月何日送籍狀發送何月何日入籍報知書受領

第 號

何村何番地平民氏名引受養兒

名

第 號 何村何番地平民名引受妻兒 氏 名

右何縣何郡何町何番地平民名更ニ引受ク何月何日送籍狀發送何月何日入籍報知書受領

第 號 何村何番地土族氏名妻 名 右何縣何郡何村何番地平民名二女離婚ニ付送籍ス何月何日送籍狀發送何月何日入籍報知書受領

第 號 何村何番地平民名妻女 名 右何縣何區何町何番地平民名三女離婚ニ付送籍ス何月何日送籍狀發送何月何日入籍報知書受領

第 號 何村何番地平民名長女 名 右何縣何區何町何番地平民名伯父離婚ニ付送籍ス何月何日送籍狀發送何月何日入籍報知書受領

第 號 何村何番地平民名長女 名 右何縣何郡何村何番地平民名孫母名離婚ニ付携帶送籍ス何月何日送籍狀發送何月何日入籍報知書受領

第 號 何村何番地平民 妻 氏 名 右何府何郡何町何番地へ分家送籍ス何月何日送籍狀發送何月何日入籍報知書受領

長男 妻 氏 名

管内送入籍之部

第 號 何町何番地平民名弟妻 弟名妻 名

第 號 何町何番地平民名長女ヲ娶ル 何月何日届出 何町何番地平民名夫 名

第 號 何町何番地平民名伯父ヲ貰受ク何月何日届出 何町何番地平民名長男長女 名

第 號 何町何番地平民名二女ヲ貰受ク何月何日届出 何町何番地土族氏名妻女 名

第 號 何町何番地土族氏名妻女 何町何番地土族氏名妻女 名

第 號 何年何月何日何縣何郡何村何番地平民名長女ヲ娶ル 婦 名 右何町何番地平民名廢家ノ上氏名ノ養子ト爲ル何月何日願濟何月何日届出

第 號 何町何番地平民名相續人實弟 亡父氏名三男 名 右何町何番地平民名叔父ヲ貰受ク何月何日届出

第 號 何町何番地平民名妻孫 養子名長男 名 右何町何番地平民名廢戸ノ上氏名ノ養子ト爲リタルニ付携帶ス何月何日届出

第 號 何町何番地土族氏名父 父名妻 母 名 右何町何番地平民名祖父母ヲ實父母ニ付引受ク何月何日届出

第 號 何町何番地平民名妻 妻 名

第 號 何村何番地平民 氏 名 右何縣何郡何町何番地土族氏名二男分家ノ處復歸送籍ス何月何日送籍狀發送何月何日入籍報知書受領

第 號 何村何番地平民 弟 名 右何縣何郡何町何番地土族氏名方へ附籍ス何月何日送籍狀發送何月何日入籍報知書受領

第 號 何村何番地土族氏名附籍平民 氏 名 右何府何郡何村何番地へ別立送籍ス何月何日送籍狀發送何月何日入籍報知書受領

第 號 何村何番地平民名三男 名 右何府何區何町何番地ニ於テ絶家何氏ヲ再興ス何月何日送籍狀發送何月何日入籍報知書受領

第 號 何村何番地土族 氏 名 何年何月何日何縣何郡何村何番地土族氏名嫁ヲ娶ル

第 號 何村何番地平民 妻 氏 名 右何府何郡何村何番地へ轉住送籍ス何月何日送籍狀發送何月何日入籍報知書受領

第 號 何村何番地平民 長女 名 右何府何郡何村何番地へ轉住送籍ス何月何日送籍狀發送何月何日入籍報知書受領

登記目録書式第十二 明治何年除籍目録 他郡區へ送籍之部

登記目録書式第十三 明治何年除籍目録 他戸長役場管内へ送籍之部

第 號 何町何番地平民名姪 弟名子 名 右何町何番地平民名妹私生子ヲ弟名子トシテ引受ク何月何日届出

第 號 何町何番地平民名引受妻兒 氏 名 右何町預リノ處引受ク何月何日届出

第 號 何町何番地土族氏名婦 二男名妻 名 右何町何番地平民名妹離婚ニ付復籍ス何月何日届出

第 號 何町何番地土族氏名妻女 何町何番地平民 名 右何町何番地土族氏名二女離婚ニ付復籍ス何月何日届出

第 號 何町何番地平民 氏 名 何年何月何日何縣何郡何町何番地平民名三女ヲ娶ル

第 號 何町何番地平民 長女 名 右何町何番地平民名弟分家ス何月何日届出

第 號 何町何番地土族氏名叔父 何町何番地平民 名 右何町何番地へ分家ノ處復籍ス何月何日届出

第 號 何町何番地土族氏名附籍平民 氏 名 何町何番地平民 妻 氏 名

第 號 何町何番地土族 氏 名 右何町何番地ヨリ附籍ス何月何日届出

第 號 何町何番地平民 妻 氏 名 何年何月何日何府何郡何村何番地土族氏名長女ヲ娶ル

- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右何町何番地士族氏名二男絶家何氏ヲ再興ス何月何日届出
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右何町何番地ヨリ轉住ス何月何日届出
- 登記目録書式第十五
- 明治何年管内異動目録
- 異動之部
- 第 號 何町何番地士族氏名長男 氏 名
- 右何町何番地ヨリ轉住ス何月何日届出
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右結婚何月何日届出
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右離婚何年何月何日届出
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右戸主ヲ廢ス何月何日願濟何月何日届出
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右父名退隱シ長男名相續ス何月何日届出
- 第 號 何町何番地平民 氏 名

- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右父名死亡跡相續ス何月何日届出
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右前戸主父名失踪シ何箇年經過ニ依リ相續ス何月何日願濟何月何日届出
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右廢嫡ノ處事故解除ニ付復立ス何月何日願濟何月何日届出
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右母名父名ト結婚ニ依リ嫡出ト爲ル何月何日届出
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右養兒ノ處年齢滿十三歳ニ達シタルヲ以テ新ニ一戸ヲ立ツ
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右何年何月何日失踪何月何日届出
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右失踪ノ處何月何日復歸何月何日届出
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右失踪ノ處何月何日何縣(何郡)何村ニ現在何月何日届出
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右舊稱名ヲ改ム何月何日願濟何月何日届出

- 第 號 何町何番地士族 氏 名
- 右舊性何ヲ原性ニ復ス何年何月何日願濟何月何日届出
- 第 號 何町何番地士族 氏 名
- 右平民ノ處何月何日士族へ編入セラル何月何日届出
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右士族ノ處平民ニ歸入ス何月何日願濟何月何日届出
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右廢家ス何月何日願濟何月何日届出
- 第 號 何町何番地士族 氏 名
- 右死亡後六ヶ月ヲ過キ相續人ヲ届出サルニ付何月何日絶家ト爲ル
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右失踪ノ處年齢八十歳ニ達シ除籍シタル後相續人ヲ届出サルニ付何月何日絶家ト爲ル
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右同町何番地ヨリ移轉ス何月何日届出
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右戸主トノ續柄何ハ何ノ錯誤ニ付訂正何月何日願濟何月何日届出
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右生年月日ニ何日トアルハ何月ノ誤ニ付訂正何月何日願濟何月何日届出

- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右名某字ハ某字ノ誤ニ付訂正何月何日願濟何月何日届出
- 内務省訓令第二十一號 十月十六日 北海道廳 府縣
- 内務省訓令第二十三號 十一月十日 北海道廳 府縣
- 内務省訓令第十三號 三月十五日 北海道廳 府縣
- 明治十九年十一月内務省訓令第二十號戸籍登記書式中ノ通追加改正ス
- 登記目録部門並事項書式第三管内異動目録中異動ノ部七「私生子爲嫡出」ノ上ニ「庶子」ノ二字ヲ加フ
- 登記目録書式第十四管内異動目録中管内送込ノ部十一十二ノ兩項ヲ左ノ通改正ス
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右何町何番地士族氏名二男名妻離婚ニ付復籍ス何月何日届出
- 第 號 何町何番地平民 氏 名
- 右何町何番地士族氏名妻女離婚ニ付復籍ス何月何日届出

明治二十年

●内務省訓令第三十五號 六月四日 北海道廳 府縣  
 明治十九年十一月内務省訓令第二十號戸籍登記書式中登記目録書式第十五異動ノ部十項肩書番地ノ下(同居)ノ二字ヲ削除ス

明治二十一年

●内務省訓令第二十號 十月九日(官報)

廳府縣 憲兵本部  
 集治監 假留監

内務報告例別冊ノ通相定ム  
 但別冊ハ別ニ頒ツ

(別冊) (内務報告例)  
 別冊ノ内

表八第 戸口表 (明治何年十二月三十一日現在)

郡區名	本		寄留		現在戸數
	男	女	男	女	
合計					
街市掲再					

一現住戸數ノ欄ニハ本籍ナル者ト本籍ナラサル者ト又戸主タル者ト戸主トラサル者トヲ問ハズ渾テ其地ニ現住シテ一世帯ヲ爲ス竈數ヲ記入スヘシ但官舎社寺學校病院製造所等ノ構内ニ居住スルモ別ニ一竈ヲナス者ハ亦一戸トシテ之ヲ記入スヘシ

一再掲市街ノ欄ニハ本籍人口一万以上アル地及本籍人ヲ本トシテ表ノ出ラ除キ入ヲ加ヘテ現住人口凡一万以上アル地ノ本籍人並ニ現住戸數ヲ掲クヘシ但區ノ名稱アル市街ハ再掲スルニ及ハス

表一十第 本籍生年別人口表 (明治何年十二月三十一日現在)

生年	男		女		合計
	生	年	生	年	
明治二十二年生					
同二十一年生					
同二十年生					
同十九年生					
同十八年生					
同十七年生					
同十六年生					
同十五年生					
同十四年生					
同十三年生					
同十二年生					
同十一年生					
合計					
生年不詳					

一本表ハ北海道廳府縣本籍人ノ生年ヲ調査スルモノニシテ共調査ノ年ヲ首トシ以上年次ヲ逐ヒ明治慶應元治文久万延安政嘉永弘化天保文政文化享和寛政天明安永ニ溯リ年號何年生ト列記シ共生レタル年ニ從ヒ記入スヘシ例ハ明治二十一年生レノ下欄ニハ同年一月一日ヨリ十二月三十一日マテニ出生シタル者ヲ記入スルカ如シ但戸籍編製以前逃亡失踪ハ共生年詳ナラサル者アルトキ生年不詳ノ項ニ記入スヘシ

表二十第 本籍出生死亡婚姻表 (明治何年)

類	公		私		合計
	男	女	男	女	
出生					
死亡					
結婚					
離婚					
合計					

表九第 人口出入表 (明治何年十二月三十一日現在)

郡區名	出		入		合計
	外國行	寄留外	寄留内	寄留外	
合計					
街市掲再					

一外國行ノ欄ニハ外國ニ行キタル者又管外へ出寄留ノ欄ニハ他府縣ニ出テ住スル者又管内へ出寄留ノ欄ニハ一府縣内ノ他郡區ヨリ來テ住スル者ヲ記入スヘシ陸海軍在營艦ノ現役兵及監獄ニ在ル囚人ハ其本籍府縣ノ管内管外ニ在ルヲ問ハズ各其欄ニ記入スヘシ但歸休兵ハ算入スヘカラス

一失踪ノ欄ニハ本年十二月三十一日調ノ戸籍ニ現ニ失踪ノ登記アル者ノ員數ヲ記入スヘシ

一管外ヨリ入寄留ノ欄ニハ他府縣ヨリ本郡區ニ來テ住スル者又管内ヨリ入寄留ノ欄ニハ一府縣内ノ他郡區ヨリ來テ住スル者ヲ記入スヘシ

一再掲市街ノ前表ニ掲ケタル市街ヲ云但此市街出入ノ調査ハ他府縣他郡區ノ出入寄留ヲ記載スルハ勿論同郡内ト雖モ其市街ノ域外ニ出テ住スル者ハ管内出寄留トナシ市街ノ域外ヨリ來テ住スル者ハ管内入寄留トナシテ記入スヘシ

表十第 本籍人別表 (明治何年十二月三十一日現在)

合計	平		士		華		族		族	
	民	族	民	族	民	族	民	族	民	族

一棄兒ハ人ノ養子女トナラサル者ノミヲ掲クヘシ

一本表ハ一箇年ノ總數ヲ記入スルノ趣意ナリ

一生産者ノ數ヲ舉クルニハ例ハ明治二十一年ニ在テハ先ツ該年ノ登記目録ニ就キ一月一日ヨリ十二月三十一日マテニ出生シタル數ヲ算出シ之ヲ第一數トシ次ニ明治二十二年ノ登記目録ニ就キ二十一年十二月下旬ニ出生シテ其届出期限二十二年一月下旬ニ係リテ届出タル數ヲ算出シ之ヲ第二數トシ(此第二數ハ明治二十二年ノ出生表ニハ記入スヘカラス)此第一第二數ヲ合シテ記入スヘシ

一死亡者ノ數ヲ舉クルハ生産者ノ數ヲ舉クル方法ト同シ

一出産届出以前ニ死亡シタル者ノ數ハ前項ノ方法ニ據リ生産死亡ノ兩項ニ各記入スルハ勿論トス

一結婚離婚ノ數ハ本年中結婚離婚ヲ届出タル件數即組數ヲ記シ且結婚ハ婦又ハ婚ヲ迎ヘタル方離婚ハ之ヲ出シタル方ニ於テ記入スヘシ

一年未配偶ノ欄ニハ本年十二月三十一日調ノ戸籍ニ現ニ登記シタル夫婦ノ組數ヲ記入スヘシ

一附屬表生産届洩者ハ例ハ明治二十一年ノ調査ニ在テハ該年ノ登記目録ニ就キ二十一年以前ニ出生シテ二十一年中ニ届出タル者ノ數ヲ二十一年生ヨリ十六年以前生マテノ五項ニ別テ記スヘシ爾後此例ニ依リ毎年線上クルモノトス

一同表棄兒ハ本年中ニ届出タル者ニ就キ本年中ノ出生ト推測シタル者ハ本年生ノ項ニ前年出生ト推測シタル者ハ明治二十一年以前生ノ項ニ區別シテ記入スヘシ

一同表死亡届洩者ハ生産届洩者ヲ舉クル如ク五項ニ區別スルニ及ハス總テ一項ニ合記スヘシ

一同表本籍不詳者ハ本年中行旅死亡人取扱規則ニ依リ取扱ヒタル數ヲ記入スヘシ但調査ノ際掲示中ニ係ル者ハ之ヲ除キ本籍不詳ト決シタル年ノ數ニ記入スヘシ

一同表死産ハ妊娠後四ヶ月以上ニシテ死胎分娩シタル者ヲ云フ其數ハ素ヨリ登記目録ニ記載セサルモノナルヲ以テ人民各自ノ届書ニ據リ死産ノ月日ニ拘ハラズ本年一月一日ヨリ十二月三十一日マテニ届出タル數ヲ記入スヘシ但死亡數ハ算入スヘカラス

市街現住人出生死亡表 (明治何年)

市街名	公生	私生	合計	養兒	死産	本籍者	非本籍者	合計
女								
男								
合計								

一本表市街ハ區ノ名稱アルモノ及人口凡二万五千以上ノ地ヲ云但東京京都大阪ノ如キ數區ノ設ケアル市街ハ之ヲ合記スヘシ

一本表ハ本籍人ノ其市街ヲ出テ住シテ出生死亡シタル者ヲ除キ他ヨリ其市街ニ來リ住シテ出生死亡シタル者ヲ加ヘテ調査スヘシ

一生産死産死亡ノ記入方ハ前表ノ說明ニ同シ但本年ニ係ル數ノミヲ記入シ前年以前ノ居洩ニ係ル者ハ記入ニ及ハス

一棄兒ハ本年出生セシト認ムル者ノ數ヲ掲ケ前年以前ニ出生セシト認ムル者ノ數ハ記入スヘカラス

就除籍送入籍及失踪表 (本籍(明治何年) 應名)

類別	無籍者		有籍者		合計
	男	女	男	女	
無籍者					
外國ヨリ入籍者					
失踪者					
外國へ送籍者					
他府縣ヨリ入籍者					
合計					

一無籍者就籍ノ項ニハ明治五年戶籍編製ノ時ヨリ無籍シニテ本年ニ至リ始テ籍ニ就キタル者ヲ記入スヘシ

一外國ヨリ入籍者ノ項ニハ婚姻ニ依リ外國人ノ入籍シタル者ヲ記入スヘシ

耕作及捕魚採藻業戶數表 (明治何年十二月三十一日現在) 應名

郡名	耕作		捕魚		採藻		合計
	専業	兼業	専業	兼業	専業	兼業	
合計							

一本表ハ明治十九年ヲ以テ第一回トシ爾後六年毎ニ十二月三十一日ノ現數ヲ調査スルヲトス

一本表ハ華族士族平民タルニ拘ラス十二月三十一日ニ現ニ耕作業又ハ捕魚採藻業ニ従事スル者ノ戶數ヲ調査スルモノトス但戶數ノ記入方ハ第八表ニ同シ

一本表ハ戸内各人ノ職業ニ拘ラス該戸ノ首長タル者ヲ主タル者トシ主タル者アルトキハ尙ホ本表ノ戶數ニ算入スヘシ

一耕作業ヲ専業トシテ自作ト小作トヲ兼ル者又之ヲ兼業トシテ自作ト小作トヲ兼ル者ハ自作小作ノ内重ナル方ニ記入スヘシ

一捕魚採藻業者ニシテ耕作業ノ自作ト小作トヲ兼ル者亦前項ニ同シ

一専業ノ欄ニハ耕作又ハ捕魚採藻ノ業ヲ一途ニ營ム者ヲ記入スヘシ

一耕作業中兼業ノ欄ニハ耕作業ヲ本トスルト否トヲ問ハス總テ該業ト他ノ業ヲ兼テトシテ併セ營ム者ヲ記入スヘシ

一耕作業中捕魚採藻兼業ノ欄ニハ耕作業ヲ本トシ捕魚採藻業ヲ兼テ營ム者ヲ記入スヘシ

一捕魚採藻業中兼業ノ欄ニハ捕魚採藻業ヲ本トスルト否トヲ問ハス總テ該業ト他ノ業ヲ兼テトシテ併セ營ム者ヲ記入スヘシ

一捕魚採藻業中耕作兼業ノ欄ニハ捕魚採藻業ヲ本トシ耕作業ヲ兼テ營ム者ヲ記入スヘシ

一失踪者除籍ノ項ニハ本年中滿八十歳ニ至リ除籍シタル者及八十歳以上ニシテ失踪シ本年中滿三十六ヶ月ニ至リ除籍シタル者ヲ記入スヘシ

一重籍者除籍ノ項ニハ一人ニシテ兩所ニ本籍ヲ有スルニヨリ一方ヲ削除シタル者ヲ記入スヘシ

一外國へ送籍者ノ項ニハ婚姻ニ依リ外國へ送籍シタル者ヲ記入スヘシ

一失踪ノ項ニハ本年一月一日ヨリ十二月三十一日迄ニ失踪逃亡ヲ居出タルモノヲ記入スヘシ但復歸又ハ所在分明ノ居出アリタル者ハ此限ニアラス

某監獄在監者籍者ノ府縣別及無籍者ノ年數 (明治何年十二月三十一日現在) 應名

類別	有籍者		無籍者		合計
	男	女	男	女	
合計					

一本表有籍者ハ其本籍府縣別ニ列記シ無籍者ハ其生年ニ從ヒテ類別登記スヘシ其類別ノ方法ハ該調査ノ年ヲ首トシ即明治慶應元治ト溯テ年代ヲ逐ヒ年號何年生ト列記スヘシ例ハ明治二十一年ノ下ニハ明治二十一年一月一日ヨリ同年十二月三十一日マテニ出生シタル者ヲ登記スルカ如シ

一拘留ニ處セラレ及罰金ヲ輕禁錮ニ換ヘラレタル囚徒ヲ便宜警察署留置場ニ拘禁シタル者アルトキハ其署名及所在ノ郡區名及有籍者ハ其本籍府縣名男女無籍者ハ出生年號男女等表尾ニ記スヘシ

明治二十三年

●内務省令第三號  
市町村ノ人口ハ毎年十二月末日調査ノ現在數ニ依リ翌年官報ヲ以テ告示シ之ヲ市制町村制ニ記載スル最終調査ノ人口トス但告示ノ後市町村ヲ廢置分合シ又ハ其境界ヲ變更スルトキハ次回ノ告示ヲ爲ス迄ノ間其處分ヲ爲シタル當時ノ調査ニ依ルモノトス

明治二十三年七月十四日 内務大臣 伯爵西郷從道

●内務省令第四號  
應府縣 憲兵司令部 集治監 假留監

明治十九年五月内務省令第三號同第七號廢止ス

明治二十三年八月二十三日 内務大臣 伯爵西郷從道

(參照) 明治十九年五月内務省令第三號ハ戶籍表改正ノ件 同年五月十日第七號ハ警察及監獄報告表調製心得竝ニ様式ナリ

●内務省訓令第三十號八月二十三日(官報) 應府縣 憲兵司令部 集治監 假留監

明治二十一年十月内務省訓令第二十號内務報告例別冊ノ通更定ス

但別冊ハ別ニ頒ツ

(別冊) (内務報告例)

各郡市町村別戶口表 (明治何年十二月三十一日現在) 應名

郡市名	町村名		男	女	合計	現在戶數
	町	村				
何郡	何町	何村				
合計						





日ニ拘ハラス本年一月一日ヨリ十二月三十一日マテニ届出タル数ヲ記入ス可シ但死亡數ハ算入ス可カラズ

表六十第 就除籍送入籍及失踪表 (明治何年)

類別	男		女		合計
	除籍	送入籍	除籍	送入籍	
府縣内入籍					
他府縣ヨリ入籍					
外國ヨリ入籍					
無籍者就籍					
府縣内送籍					
他府縣へ送籍					
外國へ送籍					
失踪者除籍					
重籍者除籍					
失踪					

一府縣内送籍又ハ入籍ノ項ニハ一府縣内ニ於テ本郡ト他郡トヲ問ハス總テ他ノ市町村へ送籍シ又他ノ市町村ヨリ入籍シタル者ヲ記入ス可シ但東京市京都市大阪市ハ他區へ送籍シ又他區ヨリ入籍シタル者ヲ記入ス可シ又市制施行セサル區ニ在リテハ區外へ送籍シ又區外ヨリ入籍シタルモノヲ記入ス可シ

一總テ送籍ハ先ツ甲地ヨリ乙地ニ送籍シテ甲地ニ於テ乙地ヨリ入籍シタル旨ノ通知ヲ該年中及ヒ翌年一月製表ノ時マテニ受ケテ除籍シタル者ノ數ヲ記入スヘシ但共ノ通知ヲ製表後ニ受ケタルモノハ翌年ノ數ニ合算ス可シ

一外國ヨリ入籍者ノ項ニハ婚姻ニ依リ外國人ノ入籍シタル者ヲ記入ス可シ

一無籍者就籍ノ項ニハ明治五年戸籍編製ノ時ヨリ無籍ニシテ本年ニ至リ始メテ籍ニ就キタル者ヲ記入ス可シ

一外國へ送籍者ノ項ニハ婚姻ニ依リ外國へ送籍シタル者ヲ記入ス可シ

一失踪者除籍ノ項ニハ本年中滿八十歳ニ至リ除籍シタル者及八十歳以上ニシテ失踪シ本年中滿三十六箇月ニ至リ除籍シタル者ヲ記入ス可シ

一重籍者除籍ノ項ニハ一人ニシテ兩所ニ本籍ヲ有スルニ依リ一方ヲ削除シタル者ヲ記入ス可シ

レ共類別ノ方ハ該調査ノ年ヲ首トシ即チ明治慶應元治ト溯テ年代ヲ逐ヒ年號何年生ト列記ス可シ例ハ明治二十三年ノ下ニハ明治二十三年一月一日ヨリ同年十二月三十一日マテニ出生シタル者ヲ登記スルカ如シ

表九十第 耕作及捕魚採藻業戸數表 (明治何年十二月三十一日現在) 廳名

市名	耕作		捕魚採藻業		合計
	自業	小作	自業	小作	
總計					

一本表ハ明治十九年ヲ以テ第一回トシ爾後六年毎ニ十二月三十一日ノ現數ヲ調査スル者トス

一本表ハ華族士族平民タルニ拘ラス十二月三十一日ニ現ニ耕作業又ハ捕魚採藻業ニ従事スル者ノ戸數ヲ調査スルモノトス但戸數ノ記入方ハ第十一表ニ同シ

一本表ハ戸内各人ノ職業ニ拘ラス該戸ノ首長タル者ヲ主タル者トシ主タル者アルトキハ尙ホ本表ノ戸數ニ算入ス可シ

一該戸ノ首長タル者事故アリテ自家業ヲ營マスト雖モ其家ニ於テ之ニ代ル者アルトキハ尙ホ本表ノ戸數ニ算入ス可シ

一耕作業ヲ専業トシテ自作ト小作トヲ兼ル者又之ヲ兼業トシテ自作ト小作トヲ兼ル者ハ自作ト小作ト内重ナル方ニ記入ス可シ

一捕魚採藻業者ニシテ耕作業ノ自作ト小作トヲ兼ル者亦前項ニ同シ

一専業ノ欄ニハ耕作又ハ捕魚採藻ノ業ヲ一途ニ營ム者ヲ記入ス可シ

一耕作業中兼業ノ欄ニハ耕作業ヲ本トスルト否トヲ問ハス總テ該業ト他ノ業トヲ併セ營ム者ヲ記入ス可シ

一耕作業中捕魚採藻兼業ノ欄ニハ耕作業ヲ本トシテ捕魚採藻業ヲ兼ネ營ム

一失踪ノ項ニハ本年一月一日ヨリ十二月三十一日マテニ本籍人ノ失踪ヲ届出タル者ヲ記入ス可シ但復歸又ハ所在分明ノ届出アリタル者ハ此限ニアラス

表七十第 現在人出生死亡表 (明治何年)

市街名	出生		死亡		合計
	男	女	男	女	
公生					
私生					
合計					
有籍者					
本籍不詳者					
合計					

一本表ハ市區及人口二萬五千以上アル町村ニ限リ差出スモノトス

一本表ハ本籍人ノ其市街ヲ出テ住シテ出生死亡シタル者ヲ除キ他ヨリ其市街ニ來リ住シテ出生死亡シタル者ヲ加ヘテ調査ス可シ

一生産死産死亡ノ記入方ハ第十五表ノ說明ニ同シ但本年ニ係ル數ノミヲ記入シ前年以前ノ届洩ニ係ル者ハ記入ニ及ハス

表八十第 有籍者 (在籍者) 及無籍者 (在所國都市區町村) 年報

市街名	有籍者		無籍者		合計
	男	女	男	女	
合計					
明治二十三年生					
二十二年生					
二十一年生					
二十年生					
無籍者本年中死亡					

一本表有籍者ハ其本籍府縣別ニ列記シ無籍者ハ其生年ニ從テ類別登記ス可シ

者ヲ記入ス可シ

一捕魚採藻業中兼業ノ欄ニハ捕魚採藻業ヲ本トスルト否トヲ問ハス總テ該業ト他ノ業ヲ併セ營ムモノヲ記入ス可シ

一捕魚採藻業中耕作兼業ノ欄ニハ捕魚採藻業ヲ本トシテ耕作業ヲ兼ネ營ム者ヲ記入ス可シ

明治三十一年

法律第十二號 六月十五日(官報)

戶籍法

- 第一章 戶籍更及ヒ戶籍役場
- 第二章 身分登記簿
- 第三章 登記手續
- 第四章 身分ニ關スル届出
- 第一節 通則
- 第二節 出生
- 第三節 嫡出子否認
- 第四節 私生子認知
- 第五節 養子縁組
- 第六節 養子縁縁
- 第七節 婚姻
- 第八節 離婚
- 第九節 後見
- 第十節 隠居
- 第十一節 失踪
- 第十二節 死亡
- 第十三節 家督相續
- 第十四節 推定家督相續人ノ廢除

- 第十五節 家督相續人ノ指定
- 第十六節 入籍離籍及ヒ復籍拒絶
- 第十七節 廢家及ヒ絶家
- 第十八節 分家及ヒ廢絶家再興
- 第十九節 國籍ノ得喪
- 第二十節 氏名及ヒ族稱ノ變更
- 第二十一節 身分登記ノ變更

- 第五章 戶籍簿
- 第六章 戶籍ノ記載手續
- 第七章 戶籍ニ關スル届出
- 第八章 抗告
- 第九章 罰則

戶籍法

- 第一章 戶籍吏及ヒ戶籍役場
- 第一條 戶籍及ヒ身分登記ニ關スル事務ハ戶籍吏之ヲ管掌シ戶籍役場ニ於テ之ヲ取扱フ
- 第二條 市町村長ヲ以テ戶籍吏トス但區ヲ置キタル市ニ於テハ區長ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得
- 第三條 戶籍吏又ハ之ト家ヲ同シクスル者ノ戶籍又ハ身分登記ニ關スル事件ニ付テハ市町村長又ハ區長ノ事務ヲ代理スヘキ者戶籍吏ノ職務ヲ行フ
- 戶籍吏又ハ之ト家ヲ同シクスル者ト前項ノ規定ニ依リ戶籍吏ノ職務ヲ行フヘキ者又ハ之ト家ヲ同シクスル者トノ戶籍又ハ身分登記ニ關スル事件ニ付テハ市ニ在リテハ市參事會員ノ一人町村又ハ區ニ在リテハ他ノ吏員ノ上席者戶籍吏ノ職務ヲ行フ
- 第四條 戶籍役場ハ市役所又ハ町村役場ヲ以テ之ニ充ツ但區長ヲ以テ戶籍吏ニ充ツル場合ニ於テハ區役所ヲ以テ之ニ充ツ
- 第五條 戶籍及ヒ身分登記ニ關スル事務ハ戶籍役場ノ所在地ヲ管轄スル區

若クハ抄本ノ交付ヲ請求スルコトヲ得  
 謄本又ハ抄本ノ交付ヲ請求スル者アルトキハ戶籍吏之ヲ作り原本ト相違ナキ旨ヲ附記シ職氏名ヲ署シ職印ヲ捺捺シテ之ヲ交付スルコトヲ要ス  
 手数料ノ外郵送料ヲ納付シテ謄本又ハ抄本ノ交付ヲ請求スル者アルトキハ戶籍吏之ヲ送付スルコトヲ要ス  
 戶籍吏カ閱覽又ハ交付ノ請求ヲ許ササル場合ニ於テハ書面ヲ以テ其旨ヲ請求者ニ告知スルコトヲ要ス

- 第十四條 身分登記簿ノ全部又ハ一部カ滅失シタルトキハ司法大臣ハ其旨ヲ告示シ且身分登記簿ノ再製又ハ補完ニ付キ必要ナル處分ヲ命スルコトヲ要ス
- 第三章 登記手續
- 第十五條 身分登記ハ左ノ場合ニ於テ之ヲ爲ス

- 一 戶籍吏カ身分ニ關スル届出ヲ受ケ又ハ其届書ノ送付ヲ受ケタルトキ
- 二 戶籍吏カ身分ニ關スル報告ヲ受ケタルトキ
- 三 戶籍吏カ身分ニ關スル證書ノ謄本ヲ受ケ又ハ其謄本ノ送付ヲ受ケタルトキ
- 四 戶籍吏カ身分ニ關スル事項ヲ記載シタル航海日誌ノ謄本ノ送付ヲ受ケタルトキ
- 五 戶籍吏カ登記ノ取消又ハ變更ノ申請若クハ請求ヲ受ケタルトキ
- 六 戶籍吏カ登記ヲ爲スヘキ旨ノ裁判ヲ受ケタルトキ
- 第十六條 前條ニ掲ケタル場合ト雖モ届出送付其他ノ手續カ本法ノ規定ニ依リタルモノニ非サレハ登記ヲ爲スコトヲ得ス
- 第十七條 登記ハ法律ニ特別ノ規定アル場合ヲ除ク外之ヲ取消シ又ハ之ヲ變更スルコトヲ得ス
- 第十八條 戶籍吏カ届出報告其他登記ニ關スル書類ヲ受理シタルトキハ其書類ニ受附ノ番號及ヒ年月日ヲ記載シ遲滞ナク登記ノ手續ヲ爲スコトヲ要ス

裁判所ノ一人ノ判事又ハ監督判事之ヲ監督ス  
 戶籍及ヒ身分登記ニ關スル事務ノ監督ニ付テハ司法行政ノ監督ニ關スル規定ヲ準用ス

第六條 戶籍吏カ其職務ノ執行ニ付キ届出人其他ノ者ニ損害ヲ加ヘタルトキハ其損害カ戶籍吏ノ故意又ハ重大ナル過失ニ因リテ生シタル場合ニ限リ之ヲ賠償スル責ニ任ス

第二章 身分登記簿

- 第七條 身分登記簿ハ本籍人身分登記簿及ヒ非本籍人身分登記簿ノ二種トシ各正副二本ヲ備フ
- 各種ノ登記簿ハ第四章第二節乃至第二十一節ニ掲ケタル届出事件ノ區別ニ從ヒ各別冊ト爲ス但便宜ニ依リ之ヲ合綴スルコトヲ得
- 第八條 身分登記簿ハ一年毎ニ之ヲ編製ス
- 第九條 戶籍吏ハ豫メ翌年ノ身分登記簿ト爲スヘキ帳簿ヲ作り監督官ノ契印ヲ請フコトヲ要ス
- 監督官カ帳簿ノ送付ヲ受ケタルトキハ職印ヲ以テ毎葉ノ綴目ニ契印シ表紙ノ裏面ニ其枚數ヲ記シ職氏名ヲ署シ職印ヲ捺捺シテ之ヲ戶籍吏ニ還付スルコトヲ要ス
- 第十條 身分登記簿ノ用紙カ不足ナルトキハ戶籍吏ハ更ニ帳簿ヲ作り契印ヲ請フコトヲ要ス
- 第十一條 身分登記簿ノ正本ハ永久ニ之ヲ戶籍役場ニ保存スルコトヲ要ス
- 登記ヲ終結シタル身分登記簿ノ副本ハ遲滞ナク之ヲ監督區裁判所ヲ管轄スル地方裁判所ニ納付スルコトヲ要ス
- 地方裁判所ハ其納付ヲ受ケタル身分登記簿ノ副本ヲ永久ニ保存スルコトヲ要ス
- 第十二條 身分登記簿ハ事變ヲ避クル爲メニスル場合ヲ除ク外之ヲ戶籍役場外ニ持出スコトヲ得ス但登記ヲ終結シタル登記簿ニ付キ裁判所又ハ豫審判事ノ命令アリタルトキハ此限ニ在ラス
- 第十三條 何人ト雖モ手数料ヲ納付シテ身分登記簿ノ閱覽又ハ登記ノ謄本

第十九條 登記ハ本籍人、非本籍人及ヒ登記ヲ爲スヘキ事件ノ區別ニ從ヒ相當ノ登記簿ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

第二十條 被登記者ノ本籍カ届出其他ノ事由ニ因リ戶籍吏ノ管轄ニ歸シ又ハ其管轄ヲ離ルル場合ニ於テハ本籍人身分登記簿ニ登記ヲ爲スコトヲ要ス

一箇ノ登記ニシテ本籍人及ヒ非本籍人ニ關スルトキハ同時ニ本籍人身分登記簿及ヒ非本籍人身分登記簿ニ登記ヲ爲シ各登記ノ欄外ニ交互參看ノ符號ヲ附記スルコトヲ要ス

第二十一條 被登記者ノ本籍カ分明ナラサルトキハ非本籍人身分登記簿ニ登記ヲ爲スコトヲ要ス

第二十二條 登記ニハ第四章ノ規定ニ依リ届出報告申請若クハ請求ヲ爲シ又ハ航海日誌ノ謄本ニ記載シタル事項ヲ記載スルコトヲ要ス

證書ノ謄本ニ依リテ爲ス登記ニハ其謄本ニ記載シタル事項ヲ記載スルコトヲ要ス

裁判ニ依リテ爲ス登記ニハ其裁判ヲ以テ命セラレタル登記事項ヲ記載スルコトヲ要ス

第二十三條 登記ヲ爲スヘキ事實カ第四章第二節乃至第二十一節ニ掲ケタル届出事件ノ二箇以上ニ涉ルトキハ各別ニ登記ヲ爲スコトヲ要ス

前項ノ登記ニハ各登記ニ付キ必要ナル事項ノミヲ記載シ各登記ノ欄外ニ交互參看ノ符號ヲ附記スルコトヲ要ス

第二十四條 登記取消ノ登記ハ取消ノ申請又ハ請求ノ目的タル登記ノ欄外ニ之ヲ爲シ原登記ヲ抹消スルコトヲ要ス

第二十五條 登記變更ノ登記ハ其目的タル登記ノ欄外ニ之ヲ爲シ且其申請ノ基本タル裁判ノ趣旨ニ從ヒテ原登記ヲ變更スルコトヲ要ス



籍人身分登記簿ニ登記ヲ爲シ其登記及ヒ前登記ノ欄外ニ交互參看ノ符號ヲ附記スルコトヲ要ス

前二項ノ登記ヲ爲シタル後其者ノ本籍ニ付キ更ニ届出又ハ報告アリタルトキハ届出又ハ報告アリタルコト及ヒ其年月日ヲ登記ノ欄外ニ記載スルヲ以テ足ル

第二十七條 日本ノ國籍ヲ失ヒタル者カ國籍喪失ノ届出ヲ爲サザリントキハ戶籍吏ハ戶籍役場ノ所在地ヲ管轄スル區裁判所ノ許可ヲ得テ國籍喪失ノ登記ヲ爲スコトヲ要ス

第二十八條 登記ニハ第二十二條ニ規定シタルモノノ外左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 届出又ハ申請ノ受附ノ年月日但他ノ戶籍吏又ハ官廳ヨリ届書ノ送付ヲ受ケタル場合ニ於テハ發送者ノ官職、氏名及ヒ發送ノ年月日ヲ併記スルコトヲ要ス
- 二 報告又ハ請求ノ發送及ヒ受附ノ年月日並ニ報告者又ハ請求者ノ官職、氏名
- 三 證書又ハ航海日誌ノ原本ノ發送及ヒ受附ノ年月日並ニ證書又ハ航海日誌ノ作製者及ヒ原本發送者ノ官職、氏名

四 登記ヲ命シタル裁判ノ年月日及ヒ裁判所ノ名

第二十九條 登記ヲ爲スニハ略字又ハ符號ヲ用非ス字畫明瞭ナルコトヲ要ス

年月日時及ヒ年齢ヲ記スル數字ニハ一二三ノ字ヲ用非スシテ壹貳參拾ノ字ヲ用ニルコトヲ要ス

文字ハ之ヲ改竄スルコトヲ得ス若シ訂正、挿入又ハ削除ヲ爲シタルトキハ共字數ヲ欄外ニ記載シ又ハ文字ノ前後ニ括弧ヲ附シ戶籍吏之ニ認印シ共削除ニ係ル文字ハ尙ホ明カニ讀得ヘキ爲メ字體ヲ存スルコトヲ要ス

第三十條 登記ハ特別ノ規定アル場合ヲ除ク外日次ヲ逐ヒ事件受附ノ順序ニ從ヒテ之ヲ爲シ一事件毎ニ番號ヲ附シ用紙ニ空行ヲ存セス前後ノ登記ヲ接続セシムルコトヲ要ス

第三十九條 戶籍吏ハ登記ヲ爲シタル毎ニ登記ヲ爲スト同一ノ手續ニ依リ遲滞ナク其全文ヲ登記簿ノ副本ニ謄寫スルコトヲ要ス

登記簿ノ副本ヲ地方裁判所ニ送付シタル後欄外登記ヲ爲シタル場合ニ於テハ戶籍吏ハ遲滞ナク其登記ノ原本ヲ作り職氏名ヲ署シ職印ヲ捺捺シ之ヲ地方裁判所ニ送付スルコトヲ要ス

地方裁判所長ハ前項ノ規定ニ依リ送付ヲ受ケタル登記ノ原本ヲ登記簿ノ副本中相當登記ノ欄外ニ貼付シ職印ヲ以テ原本ト本紙トニ契印ヲ爲スコトヲ要ス

第四十條 登記ヲ爲シタル後其登記ニ付キ錯誤又ハ遺漏アルコトヲ發見シタルトキハ戶籍吏ハ遲滞ナク之ヲ届出人又ハ登記事件ノ本人ニ通知スルコトヲ要ス

第四十一條 戶籍吏ハ毎年末ニ於テ最終登記ノ次行ニ終結ノ旨ヲ記載シ職氏名ヲ署シ職印ヲ捺捺スルコトヲ要ス

前項ノ規定ハ最終登記ヲ爲ス前登記簿ノ用紙ヲ用非盡シタル場合ニ之ヲ準用ス

#### 第四章 身分ニ關スル届出

##### 第一節 通則

第四十二條 身分ニ關スル届出ハ其届出人ノ本籍地ノ戶籍吏ニ之ヲ爲スコトヲ要ス但共届出人カ本籍地外ニ在ル場合ニ於テハ其所在地ノ戶籍吏ニ届出ヲ爲スコトヲ得

届出人カ本籍ヲ有セザルトキハ其届出ニ關シテハ所在地ヲ以テ本籍地ト看做ス

第四十三條 届出ハ書面ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ要ス但正當ノ事由アルトキハ届出人ハ戶籍吏ニ其理由ヲ陳述シ口頭ニテ届出ヲ爲スコトヲ得

第四十四條 届書ニハ左ノ事項ヲ記載シ届出人ノ署名、捺印スルコトヲ要ス

##### 一 届出事件

##### 二 届出ノ年月日

第三十一條 戶籍吏ハ登記ヲ爲シタル毎ニ其文末ニ認印スルコトヲ要ス

第三十二條 欄外登記ヲ爲スヘキ場合ニ於テ用紙ニ餘白ナキトキハ掛紙ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得此場合ニ於テハ戶籍吏ハ職印ヲ以テ掛紙ト本紙トニ契印ヲ爲スコトヲ要ス

第三十三條 被登記者ノ本籍カ届出ニ因リテ戶籍吏ノ管轄ヨリ他ノ戶籍吏ノ管轄ニ轉屬スル場合ニ於テハ戶籍吏ハ登記ヲ爲シタル後遲滞ナク届書ノ正本ヲ新管轄ノ戶籍吏ニ送付スルコトヲ要ス

第三十四條 被登記者ノ本籍カ届出ヲ受ケタル戶籍吏ノ管轄以外ニ於テ一ノ戶籍吏ノ管轄ヨリ他ノ戶籍吏ノ管轄ニ轉屬スル場合ニ於テハ其届出ヲ受ケタル戶籍吏ハ登記ヲ爲シタル後遲滞ナク届書ノ正本ヲ新管轄ノ戶籍吏ニ送付シ其副本ノ一通ヲ舊管轄ノ戶籍吏ニ送付スルコトヲ要ス

第三十五條 前二條ノ場合ヲ除ク外被登記者ノ本籍カ戶籍吏ノ管轄ニ屬セザルトキハ戶籍吏ハ登記ヲ爲シタル後遲滞ナク届書ノ正本ヲ管轄戶籍吏ニ送付スルコトヲ要ス

第三十六條 第三十三條及ヒ第三十四條ノ規定ハ届出以外ノ事由ニ因リ被登記者ノ本籍カ移轉スル場合ニ之ヲ準用ス

前項ノ場合ニ於テハ戶籍吏ハ其受附ケタル書面ノ原本ヲ作り其原本ヲ以テ届書ノ副本ニ代フルコトヲ要ス届出以外ノ事由ニ因リ登記ヲ爲シタル場合ニ於テ被登記者ノ本籍カ戶籍吏ノ管轄ニ屬セザルトキ亦同シ

第三十七條 登記ヲ爲シタルトキハ届書其他登記ニ關シテ受附ケタル書類ニ登記ノ番號及ヒ年月日ヲ記載シ登記簿ノ區別ニ從ヒ各別ニ之ヲ編綴シ且之ニ目錄ヲ附スルコトヲ要ス

第三十八條 前條ノ書類ハ一个月毎ニ遲滞ナク之ヲ監督區裁判所ニ送付シ監督區裁判所ハ之ヲ保存スルコトヲ要ス

書類ヲ保存スヘキ期限ハ司法大臣之ヲ定ム

三 届出人ノ族稱、職業、出生ノ年月日及ヒ本籍地

第四十五條 届出人ト届出事件ノ本人ト異ナルトキハ届書ニ其間ノ續柄ヲ記載スルコトヲ要ス

届出人カ家族ナルトキハ届書ニ戶主ノ氏名及ヒ届出人ト戶主トノ續柄ヲ記載スルコトヲ要ス

第四十六條 届出ヲ爲スヘキ者カ未成年者又ハ禁治産者ナルトキハ親權ヲ行フ者又ハ後見人ヲ以テ届出義務者トス

前項ノ場合ニ於テハ届出人ハ届書ニ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

一 届出ヲ爲スヘキ者ノ氏名、族稱、出生ノ年月日及ヒ本籍地

二 無能力ノ原因

三 届出人カ親權ヲ行フ者又ハ後見人タルコト

第四十七條 前條ノ規定ハ無能力者カ其法定代理人ノ同意ヲ得シテ爲スコトヲ得ヘキ行爲ノ届出ニハ之ヲ適用セス

禁治産者カ届出ヲ爲ス場合ニ於テハ届書ニ届出人カ届出事件ノ性質及ヒ效果ヲ理會スルニ足ルヘキ能力ヲ有スル者ナルコトヲ證スヘキ醫師ノ診斷書ヲ添フルコトヲ要ス

第四十八條 證人ヲ要スル事件ノ届出ニ付テハ證人ハ届書ニ其證人タルコト、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地ヲ記載シテ署名、捺印スルコトヲ要ス

第四十九條 届出人、届出事件ノ本人又ハ届出ノ證人カ本籍地外ニ在ルトキハ届書ニ其所在地ヲ記載スルコトヲ要ス

第五十條 本法ノ規定ニ依リ届書ニ記載スヘキ事項中其事實ノ存セザルモノ又ハ知レザルモノアルトキハ其旨ヲ記載スルコトヲ要ス但戶籍吏ハ各届出事件ニ付キ特ニ重要ト認ムル事項ヲ記載セザル届書ヲ受理スルコトヲ得ス

第五十一條 届書ニハ本法其他ノ法令ニ定メタル事項ニ非サレハ之ヲ記載スルコトヲ得ス

第五十二條 第二十九條ノ規定ハ届書ノ記載ニ之ヲ準用ス

副二本ヲ作ルコトヲ要ス

届出ニ因リ一人又ハ數人ノ本籍カ一ノ家ヨリ他ノ家ニ移轉スル場合ニ於テ兩家ノ本籍地カ戸籍吏ノ管轄ヲ異ニスルトキハ届書ハ正副二本ヲ作り届出地ト兩家ノ本籍地トカ各戸籍吏ノ管轄ヲ異ニスルトキハ正木一通副本ニ通テ作ルコトヲ要ス

第五十四條 口頭ヲ以テ届出ヲ爲スニハ届出人ハ戸籍吏ノ面前ニ出頭シ其届出事件ヲ陳述シ戸籍吏ハ直チニ其口述並ニ届出ノ年月日、届出人ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地ヲ筆記シ之ヲ届出人ニ讀聞カセ且届出人ヲレテ之ニ署名捺印セシムルコトヲ要ス

第五十五條 前條ノ規定ニ依リテ戸籍吏カ作ルヘキ書面ニハ届書ニ關スル規定ヲ準用ス

第五十六條 第四十三條、第五十四條及ヒ前條ノ規定ハ届出事件ニ關スル同意承諾又ハ承認ノ證明ニ之ヲ準用ス

第五十七條 本法ニ別段ノ規定アル場合ノ外法令ノ規定ニ依リ届出事件ニ付キ官廳ノ許可ヲ要スルトキハ届出人ハ届書ニ許可書ノ添付ヲ添フルコトヲ要ス

第五十八條 届出人カ疾病其他ノ事故ニ因リ自ラ戸籍吏ノ面前ニ出頭スルコト能ハサルトキハ代理人ヲ差出タスコトヲ得

第五十九條 外國ニ在ル日本人ハ本法ノ規定ニ從ヒ其國ニ駐在スル日本ノ公使又ハ領事ニ届出ヲ爲スコトヲ得

第六十條 外國ニ在ル日本人カ其國ノ法式ニ從ヒ届出事件ニ關スル證書ヲ作ラシメタルトキハ三個月内ニ其國ニ駐在スル日本ノ公使又ハ領事ニ其證書ノ添付ヲ差出タスコトヲ要ス

日本ノ公使又ハ領事カ其國ニ駐在セサルトキハ本人歸國ノ後一個月内ニ本籍地ノ戸籍吏ニ證書ノ添付ヲ差出タスコトヲ要ス

第六十一條 前二條ノ規定ニ依リテ公使又ハ領事カ受取リタル届書又ハ證書ノ添付ハ其公使又ハ領事ヨリ三個月内ニ之ヲ外務大臣ニ發送シ外務大臣ハ十日内ニ之ヲ本人ノ本籍地ノ戸籍吏ニ發送スルコトヲ要ス

三 出生ノ年月日時及ヒ場所

四 父母ノ氏名、族稱、職業及ヒ本籍地但私生子ノ届出ニ付テハ母ノ氏名、族稱、職業及ヒ本籍地ノミヲ記載スルコトヲ要ス

五 出生子ノ入ルヘキ家ノ戸主ノ氏名、族稱、職業及ヒ本籍地

六 出生子カ一家ヲ創立スル者ナルトキハ其旨及ヒ創立ノ原因

七 國籍ヲ有セサル者ノ子ナルトキハ其旨

第六十九條 嫡出子出生ノ届出ハ出生地又ハ父母ノ本籍地若クハ寄留地ノ戸籍吏ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

庶子出生ノ届出ハ出生地又ハ父ノ本籍地若クハ寄留地ノ戸籍吏ニ之ヲ爲スコトヲ要ス但庶子カ父ノ家ニ入ルコトヲ得サル場合ハ此限ニ在ラス

私生子又ハ父ノ家ニ入ルコトヲ得サル庶子ノ出生ノ届出ハ出生地又ハ母ノ本籍地若クハ寄留地ノ戸籍吏ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

第七十條 汽車又ハ航海日誌ヲ備ヘサル船舶中ニテ出生アリタル場合ニ於テハ其届出ニ付テハ到着地ヲ以テ出生地ト看做ス

第七十一條 嫡出子出生ノ届出ハ父ヨリ之ヲ爲シ父カ届出ヲ爲スコト能ハサル場合及ヒ民法第七百三十四條第一項、第二項但書ノ場合ニ於テハ母ヨリ之ヲ爲スコトヲ要ス

庶子出生ノ届出ハ父ヨリ之ヲ爲シ私生子出生ノ届出ハ母ヨリ之ヲ爲スコトヲ要ス

前二項ニ掲ケタル者ヨリ届出ヲ爲スコト能ハサル場合ニ於テハ左ニ掲ケタル者ハ其順序ニ從ヒ届出ヲ爲ス義務ヲ負フ

第一 戸主

第二 同居者

第三 分産ニ立會ヒタル醫師又ハ産婆

第四 分産ヲ介抱シタル者

同順位ノ届出義務者數人アルトキハ其中ノ一人ヨリ届出ヲ爲スヲ以テ足ル

第七十二條 夫ハ妻ノ子ノ嫡出ナルコトヲ否認セントスル場合ト雖モ前條

第六十二條 本法ニ定メタル届出期間ハ届出事件ノ發生シタル日ヨリ之ヲ起算ス

裁判確定ノ日ヨリ期間ヲ起算スヘキ場合ニ於テ届出義務者カ裁判ノ送達又ハ交付ヲ受クル前裁判カ確定シタルトキハ其送達又ハ交付ヲ受ケタル日ヨリ之ヲ起算ス

第六十三條 本法ノ規定ニ依リ期間内ニ爲スヘキ届出ヲ怠リタル爲メ過料ニ處セラレタル者アルトキハ裁判所ハ遲滞ナク其者カ届出ヲ爲スヘキ地ノ戸籍吏ニ之ヲ通知スルコトヲ要ス但戸籍吏ヨリ既ニ届出ヲ受理シタル旨ノ通知アリタル場合ハ此限ニ在ラス

戸籍吏カ前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ届出義務者ニ對シ相當ノ期間ヲ定メ其期間内ニ届出ヲ爲スヘキ旨ヲ催告スルコトヲ要ス

届出義務者カ前項ノ期間内ニ届出ヲ爲ササルトキハ戸籍吏ハ更ニ相當ノ期間ヲ定メテ催告ヲ爲スコトヲ要ス爾後届出義務者カ戸籍吏ノ催告ニ應セサルトキ亦同シ

第六十四條 戸籍吏カ其管轄内ニ本法ノ規定ニ違反シテ届出ヲ爲ササル者アルコトヲ知りタルトキハ遲滞ナク之ヲ其事件ノ管轄裁判所ニ通知スルコトヲ要ス

第六十五條 届出期間ヲ經過シタル後ニ届出ヲ爲シタル場合ト雖モ戸籍吏ハ其届出ヲ受理スルコトヲ要ス

第六十六條 届出人ハ手数料ヲ納付シテ届出受理ノ證明書ヲ請求スルコトヲ得

第六十七條 届出ニ關スル規定ハ登記ノ取消又ハ變更ノ申請ニ之ヲ準用ス

第二節 出生

第六十八條 子ノ出生アリタルトキハ十日内ニ左ノ諸件ヲ具シテ之ヲ届出スルコトヲ要ス

一 子ノ名及ヒ男女ノ別

二 子カ私生子ナルトキ又ハ出生前ニ認知セラレタル爲メ庶子ト爲リタル者ナルトキハ其旨

第一項ノ規定ニ依リ出生ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス

第七十三條 民法第八百二十一條ノ規定ニ依リ裁判所カ出生子ノ父ヲ定ムヘキトキハ出生ノ届出ハ母ヨリ之ヲ爲スコトヲ要ス此場合ニ於テハ其届書ニ父ノ未定ナル事由ヲ記載スルコトヲ要ス

父カ裁判ニ依リテ定マリタルトキハ其父ハ裁判確定ノ日ヨリ一個月内ニ第六十八條ニ掲ケタル諸件ヲ具シ裁判ノ添付ヲ添ヘテ届出ヲ爲シ且第一項ノ届出ニ依リテ爲シタル登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第七十四條 病院、監獄其他ノ公設所ニ於テ子ノ出生アリタル場合ニ於テ父又ハ母ヨリ届出ヲ爲スコト能ハサルトキハ病院、監獄又ハ其他ノ公設所ノ長若クハ管理人ヨリ出生ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス

第七十五條 棄兒ヲ發見シタル者ハ二十四時内ニ其旨ヲ戸籍吏ニ届出ツルコトヲ要ス

棄兒發見ノ届出アリタルトキハ戸籍吏ハ其兒ニ氏名ヲ命シ且之ニ附屬スル衣服、物品、發見ノ場所、年月日時其他ノ景況並ニ其兒ノ出生ノ推定年月、氏名、男女ノ別、引受人ノ氏名、職業、本籍地及ヒ所在地又ハ育兒院ノ稱號並ニ場所及ヒ引渡ノ年月日ヲ調査ニ記載シテ之ヲ届書ニ添ヘ置クコトヲ要ス

引受人又ハ育兒院ニ變換アリタルトキハ雙方ヨリ十日内ニ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

第二項ノ調書ハ登記ニ付テハ之ヲ届書ト看做ス

第七十六條 棄兒ノ父又ハ母カ現出シテ其兒ヲ引取ルトキハ一個月内ニ第六十八條ノ届出ヲ爲シ且棄兒發見ノ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第七十七條 出生又ハ棄兒發見ノ届出ヲ爲ササル前出生子又ハ棄兒カ死亡シタルトキハ出生又ハ棄兒發見及ヒ死亡ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス

第七十八條 航海中ニ子ノ出生アリタルトキハ艦長又ハ船長ハ二十四時内ニ乗船者中ヨリ選ミタル證人ノ前ニ於テ第六十八條ニ掲ケタル諸件ヲ航海日誌ニ記載シ證人ト共ニ署名捺印シ且證人ノ出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地ヲ記載スルコトヲ要ス

前項ノ手續ヲ爲シタル後船長カ日本ノ港ニ著シタルトキハ船長又ハ船長ハ二十四時内ニ其出生ニ關スル航海日誌ノ謄本ヲ其地ノ戶籍吏ニ送付スルコトヲ要ス

船長カ外國ノ港ニ著シタルトキハ船長又ハ船長ハ遲滞ナク其出生ニ關スル航海日誌ノ謄本ヲ其國ニ駐在スル日本ノ公使又ハ領事ニ送付シ公使又ハ領事ハ三個月内ニ之ヲ外務大臣ニ發送シ外務大臣ハ十日内ニ之ヲ父母ノ本籍地ノ戶籍吏ニ發送スルコトヲ要ス

第三節 嫡出子否認

第七十九條 嫡出子否認ノ裁判カ確定シタルトキハ否認者ハ裁判確定ノ日ヨリ一個月内ニ左ノ諸件ヲ具シ裁判ノ謄本ヲ添ヘテ之ヲ届出テ且既ニ出生ノ登記ヲ爲シタル者ニ付テハ登記ノ變更ヲ申請スルコトヲ要ス

一 子ノ名及ヒ男女ノ別

二 出生ノ年月日

三 否認ノ裁判カ確定シタル年月日

第四節 私生子認知

第八十條 私生子認知ノ届書ニハ左ノ諸件ヲ記載スルコトヲ要ス

一 子ノ名及ヒ男女ノ別

二 出生ノ年月日

三 死亡シタル子ヲ認知スル場合ニ於テハ死亡ノ年月日

四 父カ認知ヲ爲ス場合ニ於テハ母ノ氏名職業及ヒ本籍地

前項第四號ノ場合ニ於テ母カ家族ナルトキハ共戸主ノ氏名、職業、本籍地及ヒ共戸主ト母トノ續柄ヲ記載スルコトヲ要ス

第八十一條 民法第八百三十一條第一項ノ規定ニ依リテ認知ヲ爲ス場合ニ於テハ認知者ノ母ノ氏名、職業及ヒ本籍地ヲ具シテ其胎内ニ在ル子ヲ認知スル旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

第八十二條 民法第八百三十條及ヒ第八百三十一條ノ規定ニ依リテ子、母又ハ直系界圍ノ承諾ヲ要スル場合ニ於テハ届出人ハ届書ニ承諾ノ證書ヲ添ヘ又ハ承諾ヲ爲シタル者ヲシテ届書ニ承諾ノ旨ヲ附記シ之ニ署名、捺印

ニ養子ニ關スル遺言ノ謄本ヲ添フルコトヲ要ス

第九十條 縁組ノ届出ハ養親ノ本籍地又ハ所在地ノ戶籍吏ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

トヲ要ス

第九十一條 縁組カ無効ナルトキハ届出人ハ其無効ナル事由ノ證明書ヲ提出シテ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第九十二條 縁組ノ無効又ハ取消ノ裁判カ確定シタルトキハ其訴ヲ提起シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ一個月内ニ裁判ノ謄本ヲ提出シテ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第九十三條 第八十五條及ヒ第八十七條乃至第八十九條ノ規定ハ口頭ヲ以テテ届出ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第九十四條 第五十八條ノ規定ハ縁組ノ届出ニハ之ヲ適用セス

第六節 養子縁組

第九十五條 縁組ノ届書ニハ左ノ諸件ヲ記載スルコトヲ要ス

一 當事者ノ氏名職業及ヒ本籍地

二 養子ノ實父母ノ氏名職業及ヒ本籍地

三 當事者カ家族ナルトキハ戸主ノ氏名職業及ヒ本籍地

四 縁組ノ年月日

五 縁組カ協議又ハ裁判ニ因ルコト

六 養子ノ妻カ養子ト共ニ養家ヲ去ルトキハ其旨及ヒ妻ノ名

七 養子カ復籍スヘキ家ノ戸主ノ氏名職業及ヒ本籍地

八 養子カ復籍スヘキ家ナキトキハ其事由

第九十六條 民法第八百六十二條第二項ノ規定ニ依リテ縁組ヲ爲ス場合ニ於テハ養親及ヒ養子ニ代ハリテ協議ヲ爲シタル者ヨリ届出ヲ爲スコトヲ要ス

第九十七條 民法第八百六十二條第三項ノ規定ニ依リテ縁組ヲ爲ス場合ニ於テハ養子ヨリ届出ヲ爲スコトヲ要ス

第九十八條 民法第八百六十二條第三項及ヒ第八百六十三條ノ規定ニ依リテ戸主、父母、後見人又ハ親族會ノ同意ヲ要スル場合ニ於テハ届出人ハ届書

セシムルコトヲ要ス

第八十三條 遺言ニ依リテ認知ヲ爲シタル場合ニ於テハ遺言執行者ハ遺言カ效力ヲ生シタル日ヨリ十日内ニ其認知ニ關スル遺言ノ謄本ヲ添ヘ前二條ノ規定ニ從ヒテ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

遺言ニ依ル認知ノ届書ニハ認知者ノ死亡ノ年月日ヲ記載スルコトヲ要ス

第八十四條 胎内ニテ認知セラレタル子カ死體ニテ分娩シタルトキハ出生届出義務者ハ其事實ヲ知リタル日ヨリ一個月内ニ認知ノ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス但遺言執行者カ認知ノ届出ヲ爲シタル場合ニ於テハ遺言執行者ヨリ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第五節 養子縁組

第八十五條 縁組ノ届書ニハ左ノ諸件ヲ記載スルコトヲ要ス

一 當事者ノ氏名出生ノ年月日職業及ヒ本籍地

二 養子ノ實父母ノ氏名職業及ヒ本籍地

三 當事者カ家族ナルトキハ戸主ノ氏名、職業及ヒ本籍地

養子カ婚家又ハ養家ヨリ更ニ縁組ニ因リテ他家ニ入ル場合ニ於テハ前項ニ掲ケタル事項ノ外婚家ノ戸主又ハ前養親ノ氏名、職業及ヒ本籍地ヲ記載スルコトヲ要ス

第八十六條 民法第八百四十三條ノ規定ニ依リテ縁組ノ承諾ヲ爲シタル者ハ養子ニ代ハリテ縁組ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス

第八十七條 民法第七百四十一條第一項、第七百五十條第一項、第八百四十一條第二項及ヒ第八百四十三條乃至第八百四十六條ノ規定ニ依リテ戸主、父母、配偶者、後見人又ハ親族會ノ同意ヲ要スル場合ニ於テハ届出人ハ届書ニ同意ノ證書ヲ添ヘ又ハ同意ヲ爲シタル者ヲシテ届書ニ同意ノ旨ヲ附記シ之ニ署名、捺印セシムルコトヲ要ス

第八十八條 民法第八百四十二條ノ規定ニ依リテ配偶者ノ一方カ雙方ノ名義ヲ以テ縁組ヲ爲ス場合ニ於テハ届出人ハ届書ニ其事由ヲ記載スルコトヲ要ス

第八十九條 民法第八百四十八條ノ規定ニ依リテ縁組ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス

第九十條 第九十五條及ヒ第九十八條ノ規定ハ口頭ヲ以テテ届出ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第九十一條 第九十五條及ヒ第九十八條ノ規定ハ口頭ヲ以テテ届出ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

ニ同意ノ證書ヲ添ヘ又ハ同意ヲ爲シタル者ヲシテ届書ニ同意ノ旨ヲ附記シ之ニ署名捺印セシムルコトヲ要ス

第九十九條 縁組ノ裁判カ確定シタルトキハ其訴ヲ提起シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ十日内ニ裁判ノ謄本ヲ添ヘテ届出ヲ爲スコトヲ要ス

トヲ要ス

第一百條 第九十五條及ヒ第九十八條ノ規定ハ口頭ヲ以テテ届出ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第一百一條 第五十八條ノ規定ハ縁組ノ届出ニハ之ヲ適用セス

第七節 婚姻

第一百二條 婚姻ノ届書ニハ左ノ諸件ヲ記載スルコトヲ要ス

一 當事者ノ氏名出生ノ年月日及ヒ本籍地

二 父母ノ氏名職業及ヒ本籍地

三 當事者カ家族ナルトキハ戸主ノ氏名職業及ヒ本籍地

四 入夫婚姻又ハ婿養子縁組ナルトキハ其旨

五 入夫婚姻ノ場合ニ於テ入夫カ戸主ト爲ラサルトキハ其旨

六 婚姻ニ因リテ届出子タル身分ヲ取得スル庶子アルトキハ其名及ヒ出生ノ年月日

當事者ノ一方カ婚家又ハ養家ヨリ更ニ婚姻ニ因リテ他家ニ入ル場合ニ於テハ前項ニ掲ケタル事項ノ外前婚家ノ戸主又ハ養親ノ氏名、職業及ヒ本籍地ヲ記載スルコトヲ要ス

第一百三條 民法第七百四十一條第一項、第七百五十條第一項、第七百七十二條及ヒ第七百七十三條ノ規定ニ依リテ戸主、父母、後見人又ハ親族會ノ同意ヲ要スル場合ニ於テハ届出人ハ届書ニ同意ノ證書ヲ添ヘ又ハ同意ヲ爲シタル者ヲシテ届書ニ同意ノ旨ヲ附記シ之ニ署名捺印セシムルコトヲ要ス

第一百四條 婚姻ノ届出ハ夫ノ本籍地又ハ所在地ノ戶籍吏ニ之ヲ爲スコトヲ要ス但入夫婚姻及ヒ婿養子縁組ナルトキハ妻ノ本籍地又ハ所在地ニ於テ其届出ヲ爲スコトヲ要ス

第一百五條 婚姻カ無効ナルトキハ届出人ハ其無効ナル事由ノ證明書ヲ提出シテ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第六六條 婚姻ノ無効又ハ取消ノ裁判カ確定シタルトキハ其訴ヲ提起シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ一个月内ニ裁判ノ謄本ヲ提出シテ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

檢事カ訴ヲ提起シタル場合ニ於テハ前項ノ規定ニ從ヒ檢事ヨリ登記ノ取消ヲ請求スルコトヲ要ス

第七七條 第二百一條及ヒ第二百三條ノ規定ハ口頭ヲ以テ届出ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第八八條 第五十八條ノ規定ハ婚姻ノ届出ニハ之ヲ適用セス

第八節 離婚

第九九條 離婚ノ届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 當事者ノ氏名、職業及ヒ本籍地
- 二 父母ノ氏名、職業及ヒ本籍地
- 三 當事者カ家族ナルトキハ戸主ノ氏名、職業及ヒ本籍地
- 四 婚姻ノ年月日
- 五 離婚カ協議又ハ裁判ニ因ルコト
- 六 當事者カ復籍スヘキ家ノ戸主ノ氏名、職業及ヒ本籍地
- 七 當事者カ復籍スヘキ家ナキトキハ共事由

第十條 民法第八百九條ノ規定ニ依リ父母、後見人又ハ親族會ノ同意ヲ要スル場合ニ於テハ届出人ハ届書ニ同意ノ證書ヲ添ヘ又ハ同意ヲ爲シタル者ヲシテ届書ニ同意ノ旨ヲ附記シ之ニ署名捺印セシムルコトヲ要ス

第十一條 離婚ノ裁判カ確定シタルトキハ其訴ヲ提起シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ十日内ニ裁判ノ謄本ヲ添ヘテ届出ヲ爲スコトヲ要ス

第十二條 第九九條及ヒ第十條ノ規定ハ口頭ヲ以テ届出ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第十三條 第五十八條ノ規定ハ離婚ノ届出ニハ之ヲ適用セス

第九節 後見

第十四條 後見ノ開始アリタルトキハ後見人ハ就職ノ日ヨリ十日内ニ左ノ諸件ヲ具シテ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

裁判ノ謄本ヲ添フルコトヲ要ス

第二十一條 隠居ノ届出人ハ届書ニ家督相續人ノ承認ノ證書ヲ添ヘ又ハ承認ヲ爲シタル者ヲシテ届書ニ共旨ヲ附記シ之ニ署名捺印セシムルコトヲ要ス

前項ノ規定ハ民法第七百五十五條第二項ノ規定ニ依リ夫ノ同意ヲ要スル場合ノ届出ニ之ヲ準用ス

第二十二條 隠居ノ取消ノ裁判カ確定シタルトキハ其訴ヲ提起シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ一个月内ニ裁判ノ謄本ヲ提出シテ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第六六條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十一節 失踪

第二十三條 失踪ノ宣告アリタルトキハ其宣告ヲ請求シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ十日内ニ左ノ諸件ヲ具シテ裁判ノ謄本ヲ添ヘテ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

- 一 失踪者ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地
- 二 失踪ノ宣告アリタル年月日
- 三 失踪者カ家族ナルトキハ戸主ノ氏名、族稱及ヒ戸主ト失踪者トノ續柄

第二十四條 失踪ノ宣告ノ取消アリタルトキハ其取消ヲ請求シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ一个月内ニ裁判ノ謄本ヲ提出シテ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第十二節 死亡

第二十五條 死亡者アリタルトキハ届出義務者カ其死亡ヲ知リタル日ヨリ五日内ニ左ノ諸件ヲ具シテ醫師ノ診斷書若クハ檢察官又ハ警察官ノ檢驗ノ謄本ヲ添ヘテ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

- 一 死亡者ノ氏名、出生ノ年月日、男女ノ別及ヒ本籍地
- 二 死亡ノ年月日時及ヒ場所
- 三 死亡者カ家族ナルトキハ戸主ノ氏名、族稱及ヒ戸主ト死亡者トノ續柄

一 後見人ノ氏名、出生ノ年月日、職業、本籍地及ヒ住所

二 被後見人ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地

三 被後見人カ家族ナルトキハ戸主ノ氏名、職業及ヒ本籍地

四 後見開始ノ原因及ヒ年月日

五 後見人就職ノ年月日

第六十五條 後見人ノ更迭アリタルトキハ後任ノ後見人ハ其就職ノ日ヨリ十日内ニ前條ニ掲ケタル諸件及ヒ前任者ノ氏名ヲ具シテ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

第六十六條 後見人カ遺言ヲ以テ指定セラレタル者ナルトキハ届書ニ其指定ニ關スル遺言ノ謄本ヲ添フルコトヲ要ス

第六十七條 後見人ノ任務カ終了シタルトキハ後見人ハ十日内ニ左ノ諸件ヲ具シテ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

一 被後見人ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地

二 就職ノ年月日

三 任務終了ノ原因及ヒ年月日

後見人ノ任務カ其死亡ニ因リテ終了シタルトキハ前項ノ届出ハ後見監督人ヨリ之ヲ爲スコトヲ要ス

第六十八條 後見ニ關スル届出ハ被後見人ノ本籍地又ハ所在地ノ戸籍吏ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

第十節 隠居

第六十九條 隠居ノ届書ニハ左ノ諸件ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 隠居者ノ氏名、族稱、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地
- 二 家督相續人ノ名、出生ノ年月日、職業及ヒ家督相續人ト隠居者トノ續柄
- 三 隠居ノ原因

第七十條 裁判所ノ許可ヲ得テ隠居ヲ爲ス場合ニ於テハ届出人ハ届書ニ左ノ諸件ヲ具シテ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

第七十一條 左ニ掲ケタル者ハ其順序ニ從ヒ死亡ノ届出ヲ爲ス義務ヲ負フ

- 第一 戸主
- 第二 同居者
- 第三 家主、地主又ハ土地若クハ家屋ノ管理人

同順位ノ届出義務者數人アルトキハ其中ノ一人ヨリ届出ヲ爲スヲ以テ足ル

第七十七條 死亡ノ届出ハ死亡地又ハ死亡者ノ本籍地若クハ寄留地ノ戸籍吏ニ之ヲ爲スコトヲ要ス



ノ本籍地ノ戸籍吏ニ發送スルコトヲ要ス

第三百一十一條 艦船ノ難破ニ因リテ乗組員及ヒ乗客ノ全部又ハ一部カ死亡シタルトキハ其難破ノ取調ヲ爲シタル官廳又ハ公署ハ死亡者ノ本籍地ノ戸籍吏ニ死亡ノ報告ヲ爲スコトヲ要ス

第三百一十二條 死亡者ノ本籍分明ナラス且其何人タルコトヲ認識スルコト能ハサルトキハ警察官ハ檢視調書ヲ作り遲滞ナク之ヲ其地ノ戸籍吏ニ報告スルコトヲ要ス

死亡者ノ本籍分明ナルニ至リ又ハ其何人タルコトヲ認識スルコトヲ得ルニ至リタルトキハ警察官ハ遲滞ナク前ニ報告ヲ受ケタル戸籍吏ニ之ヲ報告スルコトヲ要ス

第二百二十六條第一項第一號及ヒ第二號ニ掲ケタル死亡届出義務者カ前項ノ事實ヲ知りタルトキハ十日内ニ死亡ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス此場合ニ於テハ醫師ノ診斷書又ハ檢察書ニ代ヘ警察官ノ檢視調書ノ謄本ヲ添フルコトヲ得

第十三節 家督相続

第三百三十三條 家督相続ニ因リテ戸主ト爲リタル者ハ其事實ヲ知りタル日ヨリ一个月内ニ左ノ諸件ヲ具シ之ヲ被相続人ノ本籍地ノ戸籍吏ニ届出ツルコトヲ要ス

一 家督相続ノ原因及ヒ戸主ト爲リタル年月日

二 前戸主ノ名及ヒ前戸主ト家督相続人トノ續柄

家督相続人カ外國ニ在ル場合ニ於テハ前項ノ届出ハ三个月内ニ届書ヲ發送スルヲ以テ足ル

第三百三十四條 家督相続回復ノ裁判カ確定シタルトキハ相続權ヲ回復シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ一个月内ニ前條ニ掲ケタル諸件ヲ具シ裁判ノ謄本ヲ添ヘテ之ヲ届出テ且前ニ爲シタル家督相続ノ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第三百三十五條 家督相続人カ胎兒ナルトキハ其母ハ相続ノ開始アリタルコトヲ知りタル日ヨリ一个月内ニ左ノ諸件ヲ具シ醫師ノ診斷書ヲ添ヘテ家督相続ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス

一 指定家督相続人タルヘキ者ノ氏名族稱出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地

二 法定ノ推定家督相続人ナキコト

第三百四十一條 民法第九百八十一條ノ規定ニ依リテ家督相続人指定ノ届出ヲ爲ストキハ届書ニ前條ニ掲ケタル諸件及ヒ被相続人ノ死亡ノ年月日ヲ記載シ且之ニ共指定ニ關スル遺言ノ謄本ヲ添フルコトヲ要ス

第三百四十二條 家督相続人指定ノ取消ノ届書ニハ左ノ諸件ヲ記載スルコトヲ要ス

一 指定家督相続人ノ氏名、族稱、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地

二 指定ノ年月日

第三百四十三條 家督相続人指定ノ取消ノ届出ヲ爲ス者ハ同時ニ家督相続人指定ノ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第三百四十四條 民法第九百八十一條ノ規定ニ依リテ指定ノ取消ノ届出ヲ爲ス場合ニ於テハ前二條ノ規定ニ依ル外届書ニ被相続人ノ死亡ノ年月日ヲ記載シ且之ニ指定ノ取消ニ關スル遺言ノ謄本ヲ添フルコトヲ要ス

第三百四十五條 家督相続人ノ指定カ其效力ヲ失ヒタルトキハ指定ヲ爲シタル者ハ其事實ヲ知りタル日ヨリ一个月内ニ其效力ヲ失ヒタル事由ノ證明書ヲ提出シテ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第十六節 入籍、離婚及ヒ復籍拒絶

第四百十六條 民法第七百三十五條第一項若クハ第七百三十七條ノ規定ニ依リ他家ノ家族ト爲ラント欲スル者又ハ民法第七百三十八條ノ規定ニ依リ自己ノ親族ヲ婚家、養家又ハ自家ノ家族ト爲サント欲スル者ハ左ノ諸件ヲ具シテ入籍ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス

一 入籍スヘキ家ノ戸主ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地

二 入籍スヘキ家ノ戸主又ハ家族ト入籍スヘキ者トノ親族關係

三 入籍スヘキ者カ廢家シテ他家ニ入ルトキハ其旨

四 入籍スヘキ者カ家族ナルトキハ其去ルヘキ家ノ戸主ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地及ヒ其戸主ト入籍スヘキ者トノ續柄

第四百十七條 民法第七百三十五條第一項、第七百三十七條及ヒ第七百三十八條ノ規定ニ依リ戸主、配偶者、養親、親權ヲ行フ者又ハ後見人ノ同意ヲ要スル場合ニ於テハ届出人ハ届書ニ同意ノ證書ヲ添ヘ又ハ同意ヲ爲シタル者ヲシテ届書ニ同意ノ旨ヲ附記シ之ニ署名捺印セシムルコトヲ要ス

第四百十八條 戸主カ其家族ヲ離婚セント欲スルトキハ左ノ諸件ヲ具シテ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

一 離婚セラルヘキ者ノ氏名、出生ノ年月日及ヒ職業

二 離婚ノ原因及ヒ其原因發生ノ年月日

三 離婚セラルヘキ者ト共ニ家ヲ去ルヘキ者アルトキハ其名、出生ノ年月日、職業及ヒ其者ト離婚セラルヘキ者トノ續柄

第四百十九條 離婚ニ因リテ一家ヲ創立シタル者ハ其事實ヲ知りタル日ヨリ十日内ニ左ノ諸件ヲ具シテ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

一 離婚ヲ爲シタル戸主ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地

二 離婚ヲ爲シタル戸主ト届出人トノ續柄

三 離婚ノ原因及ヒ年月日

四 届出人ノ家ニ入ルヘキ者アルトキハ其名、出生ノ年月日、職業及ヒ其者ト届出人トノ續柄

第四百五十條 戸主カ其家族タリシ者ノ復籍ヲ拒マント欲スルトキハ左ノ諸件ヲ具シテ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

一 復籍ヲ拒マルヘキ者ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地

二 復籍ヲ拒マルヘキ者カ家族ナルトキハ戸主ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地

三 復籍拒絶ノ原因及ヒ其原因發生ノ年月日

第四百五十一條 復籍拒絶又ハ復籍スヘキ家ノ廢絶ニ因リテ復籍ヲ爲スコト能ハサル者カ一家ヲ創立シタルトキハ其事實ヲ知りタル日ヨリ十日内ニ左ノ諸件ヲ具シテ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

一 復籍ヲ拒ミタル戸主又ハ廢絶シタル家ノ最終ノ戸主ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地

督相続ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス

一 相続開始ノ年月日

二 家督相続人ノ胎兒ナルコト

三 前戸主ノ名及ヒ前戸主ト家督相続人トノ續柄

第三百二十三條第二項ノ規定ハ前項ノ届出ニ之ヲ準用ス

第三百二十六條 胎兒ヲ家督相続人トシテ届出テタル場合ニ於テ其胎兒カ死體ニテ生レタルトキハ母ハ出産ノ日ヨリ一个月内ニ醫師又ハ出産ニ立會ヒタル産婆ノ檢察書ヲ提出シテ家督相続ノ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

母カ登記取消ノ申請ヲ爲ササルトキハ家督相続人ハ其事實ヲ知りタル日ヨリ一个月内ニ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第十四節 推定家督相続人ノ廢除

第三百三十七條 推定家督相続人廢除ノ裁判カ確定シタルトキハ被相続人ハ裁判確定ノ日ヨリ十日内ニ左ノ諸件ヲ具シ裁判ノ謄本ヲ添ヘテ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

一 廢除セラレタル者ノ名、出生ノ年月日及ヒ職業

二 廢除ノ原因

三 廢除ノ裁判カ確定シタル年月日

第三百三十八條 被相続人カ遺言ヲ以テ推定家督相続人ヲ廢除スル意思ヲ表示シタル場合ニ於テ廢除ノ裁判カ確定シタルトキハ前條ノ届出ハ遺言執行者ヨリ之ヲ爲スコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テハ届書ニ被相続人ノ死亡ノ年月日ヲ記載スルコトヲ要ス

第三百三十九條 推定家督相続人廢除ノ取消ノ裁判カ確定シタルトキハ其取消ヲ請求シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ一个月内ニ裁判ノ謄本ヲ提出シテ登記ノ取消ヲ申請スルコトヲ要ス

第十五節 家督相続人ノ指定

第四百十條 家督相続人指定ノ届書ニハ左ノ諸件ヲ記載スルコトヲ要ス

第四百十七條 民法第七百三十五條第一項、第七百三十七條及ヒ第七百三十八條ノ規定ニ依リ戸主、配偶者、養親、親權ヲ行フ者又ハ後見人ノ同意ヲ要スル場合ニ於テハ届出人ハ届書ニ同意ノ證書ヲ添ヘ又ハ同意ヲ爲シタル者ヲシテ届書ニ同意ノ旨ヲ附記シ之ニ署名捺印セシムルコトヲ要ス

第四百十八條 戸主カ其家族ヲ離婚セント欲スルトキハ左ノ諸件ヲ具シテ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

一 離婚セラルヘキ者ノ氏名、出生ノ年月日及ヒ職業

二 離婚ノ原因及ヒ其原因發生ノ年月日

三 離婚セラルヘキ者ト共ニ家ヲ去ルヘキ者アルトキハ其名、出生ノ年月日、職業及ヒ其者ト離婚セラルヘキ者トノ續柄

第四百十九條 離婚ニ因リテ一家ヲ創立シタル者ハ其事實ヲ知りタル日ヨリ十日内ニ左ノ諸件ヲ具シテ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

一 離婚ヲ爲シタル戸主ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地

二 離婚ヲ爲シタル戸主ト届出人トノ續柄

三 離婚ノ原因及ヒ年月日

四 届出人ノ家ニ入ルヘキ者アルトキハ其名、出生ノ年月日、職業及ヒ其者ト届出人トノ續柄

第四百五十條 戸主カ其家族タリシ者ノ復籍ヲ拒マント欲スルトキハ左ノ諸件ヲ具シテ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

一 復籍ヲ拒マルヘキ者ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地

二 復籍ヲ拒マルヘキ者カ家族ナルトキハ戸主ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地

三 復籍拒絶ノ原因及ヒ其原因發生ノ年月日

第四百五十一條 復籍拒絶又ハ復籍スヘキ家ノ廢絶ニ因リテ復籍ヲ爲スコト能ハサル者カ一家ヲ創立シタルトキハ其事實ヲ知りタル日ヨリ十日内ニ左ノ諸件ヲ具シテ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

一 復籍ヲ拒ミタル戸主又ハ廢絶シタル家ノ最終ノ戸主ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地



- 二 復籍拒絶又ハ復籍スヘキ家ノ廢絶ノ原因及ヒ年月日
- 三 届出人ノ家ニ入ルヘキ者アルトキハ其名、出生ノ年月日、職業及ヒ共者ト届出人トノ續柄

第十七節 廢家及ヒ絶家

第五百二十二條 廢家ヲ爲サント欲スル者ハ左ノ諸件ヲ具シ家督相續ニ因リテ戸主ト爲リタル者ニ非サルコトノ證明書又ハ廢家ノ許可ニ關スル裁判ノ謄本ヲ添ヘテ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

- 一 廢家シタル者カ入ルヘキ家ノ戸主ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地
- 二 廢家シタル者ニ隨ヒテ他家ニ入ル者ノ名、出生ノ年月日及ヒ職業

第五百二十三條 絶家ノ家族ニシテ一家ヲ創立シタル者ハ共事實ヲ知リタル日ヨリ十日内ニ左ノ諸件ヲ具シテ絶家及ヒ一家創立ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス

- 一 絶家ノ最終ノ戸主ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地
- 二 絶家ノ原因及ヒ年月日
- 三 一家ヲ創立シタル者ニ隨ヒテ共家ニ入ル者ノ名、出生ノ年月日及ヒ職業

- 一 絶家ノ最終ノ戸主ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地
- 二 絶家ノ原因及ヒ年月日
- 三 一家ヲ創立シタル者ニ隨ヒテ共家ニ入ル者ノ名、出生ノ年月日及ヒ職業

第十八節 分家及ヒ廢絶家再興

第五百二十四條 分家ヲ爲サント欲スル者ハ左ノ諸件ヲ具シテ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

- 一 分家ノ戸主ト爲ルヘキ者ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地
- 二 本家ノ戸主ノ氏名、職業、本籍地及ヒ其戸主ト分家ノ戸主ト爲ルヘキ者トノ續柄
- 三 分家ノ家族ト爲ルヘキ者アルトキハ其名、出生ノ年月日及ヒ職業
- 四 分家ノ戸主及ヒ家族ト爲ルヘキ者ノ父母ノ氏名、職業及ヒ本籍地

第五百二十五條 廢絶家ヲ再興セント欲スル者ハ左ノ諸件ヲ具シテ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

- 一 廢絶家ノ最終ノ戸主ノ氏名、職業及ヒ本籍地

歸化人ノ妻又ハ子カ歸化人ト共ニ日本ノ國籍ヲ取得セサルトキハ届書ニ共事由ヲ記載スルコトヲ要ス

第六十條 日本ノ國籍ヲ失フヘキ者ハ其國籍喪失前ニ左ノ諸件ヲ具シテ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

- 一 國籍喪失ノ原因
- 二 國籍喪失ノ期日ヲ知り得ヘキトキハ其年月日
- 三 法定ノ推定家督相續人アルトキハ其名、出生ノ年月日、職業及ヒ共者ト届出人トノ續柄
- 四 新ニ取得スヘキ國籍
- 五 届出人ノ妻又ハ子カ共ニ國籍ヲ失フヘキトキハ其妻又ハ子ノ名、出生ノ年月日及ヒ職業

第六十一條 日本ノ國籍ヲ失ヒタル者カ國籍喪失前ニ前條ノ届出ヲ爲スコト能ハサリシトキハ國籍喪失後十日内ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

前項ノ規定ハ國籍喪失者カ日本ニ住所又ハ居所ヲ有セサルトキハ之ヲ適用セス

第六十二條 日本ノ國籍ヲ失フヘキ者カ滿十七年以上ノ男子ナルトキハ國籍喪失ノ届出人ハ届書ニ共者カ既ニ陸海軍ノ現役ニ服シタルコト又ハ之ニ服スル義務ナキコトノ證明書ヲ添フルコトヲ要ス

日本ノ國籍ヲ失フヘキ者カ官職ヲ帶フル者ナルトキハ國籍喪失ノ届出人ハ届書ニ所屬長官ノ許可書ノ謄本ヲ添フルコトヲ要ス

第六十三條 日本ノ國籍ヲ回復シタル者ハ國籍回復ノ許可ヲ得タル日ヨリ十日内ニ左ノ諸件ヲ具シ内務大臣ノ許可書ノ謄本ヲ添ヘテ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

- 一 日本ノ國籍ヲ失ヒタル原因及ヒ年月日
- 二 國籍回復前ニ有セシ國籍
- 三 國籍回復ノ許可ヲ得タル年月日
- 四 國籍回復者ト共ニ日本ノ國籍ヲ取得シ又ハ之ヲ回復シタル者アルトキハ其名、出生ノ年月日、職業及ヒ共者ト國籍回復者トノ續柄

- 二 廢絶ノ原因及ヒ年月日

- 三 廢絶シタル家ト再興ヲ爲ス者ノ家トノ續柄
- 四 再興ヲ爲ス者ノ戸主ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ本籍地
- 五 再興ヲ爲ス者ニ隨ヒテ共家ニ入ルヘキ者ノ名、出生ノ年月日及ヒ職業

職業

第五十六條 分家又ハ廢絶家再興ノ届出人ハ届書ニ戸主ノ同意ノ證書ヲ添ヘ又ハ戸主ヲシテ届書ニ同意ノ旨ヲ附記シ之ニ署名捺印セシムルコトヲ要ス

前項ノ規定ハ民法第七百四十三條但書ノ規定ニ依リ親權ヲ行フ者又ハ後見人ノ同意ヲ要スル場合ニ之ヲ準用ス

第十九節 國籍ノ得喪

第五十七條 外國人カ婚姻又ハ養子縁組ニ因リテ日本ノ國籍ヲ取得スヘキトキハ婚姻又ハ縁組ノ届出人ハ届書ニ國籍取得者ノ原國籍ヲ記載スルコトヲ要ス

入夫婚姻又ハ養子縁組ノ場合ニ於テハ前項ノ規定ニ依ル外届書ニ内務大臣ノ許可書ノ謄本ヲ添フルコトヲ要ス

第五十八條 外國人カ認知ニ因リテ日本ノ國籍ヲ取得スヘキトキハ認知者ハ認知ノ届書ニ子ノ原國籍ヲ記載スルコトヲ要ス

子ノ母カ外國人ナルトキハ認知者ハ届書ニ母ノ國籍ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 歸化人ノ氏名、出生ノ年月日、職業住所及ヒ原國籍
- 二 父母ノ氏名、出生ノ年月日、職業及ヒ國籍
- 三 歸化人ト共ニ日本ノ國籍ヲ取得シタル者アルトキハ其名、出生ノ年月日、職業及ヒ共者ト歸化人トノ續柄
- 四 許可ノ年月日

第二十節 氏名及ヒ族稱ノ變更

第六十四條 氏ヲ復舊シ又ハ名ヲ改稱シタル者ハ十日内ニ左ノ諸件ヲ具シ管轄官廳ノ許可書ノ謄本ヲ添ヘテ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

- 一 復舊又ハ改稱前ノ氏名
- 二 復舊シタル氏又ハ改稱シタル名
- 三 復舊又ハ改稱ノ原因及ヒ許可ノ年月日
- 第六十五條 新ニ華族ニ列セラレ又ハ華士族ノ稱ヲ失ヒタル者ハ十日内ニ左ノ諸件ヲ具シ辭令書又ハ管轄官廳ノ許可書ノ謄本ヲ添ヘテ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

一 新舊族稱

二 族稱變更ノ原因

第六十六條 前條ノ規定ハ分家、廢絶家再興又ハ處刑ニ因リテ族稱ヲ失ヒタル者ニハ之ヲ適用セス但處刑ニ因リテ族稱ヲ失ヒタル場合ニ於テハ裁判所ハ共者ノ本籍地ノ戶籍吏ニ共旨ヲ報告スルコトヲ要ス

第二十一節 身分登記ノ變更

第六十七條 身分登記ノ變更ヲ請求セント欲スル者ハ原登記ヲ爲シタル戶籍役場ノ所在地ヲ管轄スル區裁判所ノ許可ヲ得テ其申請ヲ爲スコトヲ要ス

第六十八條 身分登記變更ノ申請ハ許可ノ裁判カ確定シタル日ヨリ一月内ニ左ノ諸件ヲ具シ裁判ノ謄本ヲ添ヘテ原登記ヲ爲シタル戶籍吏ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

- 一 原登記ノ件名及ヒ年月日
- 二 變更スヘキ事項

第六十九條 前條ノ規定ハ確定判決ニ依リテ身分登記ノ變更ヲ申請スル場合ニ之ヲ準用ス

第五章 戸籍簿

第七十條 戸籍ハ戸籍吏ノ管轄地内ニ本籍ヲ定メタル者ニ付キ之ヲ編製ス

日本ノ國籍ヲ有セサル者ハ本籍ヲ定ムルコトヲ得ス

第七十一條 戸籍ハ地番號ノ順序ニ從ヒ之ヲ編綴シテ帳簿ト爲ス

戸籍吏ノ管轄地内ニ各別ニ地番號ヲ附シタル二箇以上ノ區畫アル場合ニ於テハ其區畫ノ順序ハ戸籍吏之ヲ定ム

第七十二條 戸籍簿ハ正副二本ヲ設ク

戸籍簿ノ正本ハ之ヲ戸籍役場ニ備ヘ其副本ハ監督區裁判所ヲ管轄スル地方裁判所之ヲ保存ス

第七十三條 家督相續、廢絶家其他ノ事由ニ因リ戸籍ノ全部ヲ抹消シタルモノハ之ヲ戸籍簿ヨリ除キ別ニ編綴シテ帳簿ト爲シ之ヲ戸籍役場ニ保存ス

前項ノ帳簿ヲ保存スヘキ期間ハ司法大臣之ヲ定ム

第七十四條 第十二條乃至第十四條ノ規定ハ戸籍簿並ニ戸籍ノ謄本及ヒ抄本ニ之ヲ準用ス

第六章 戸籍ノ記載手續

第七十五條 戸籍ハ一戸毎ニ一本ヲ作ル

第七十六條 戸籍ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 戸主前戸主及ヒ家族ノ氏名
- 二 戸主ノ族稱及ヒ本籍地但家族ト戸主ト族稱ヲ異ニスル場合ニ於テハ家族ニ付テモ其族稱ヲ記載スルコトヲ要ス
- 三 戸主及ヒ家族ノ出生ノ年月日
- 四 戸主又ハ家族ト爲リタル原因及ヒ年月日但出生ニ因リテ家族ト爲リタル者ニ付テハ此記載ヲ要セス
- 五 戸主並ニ家族ノ父母ノ氏名及ヒ其父母ト戸主又ハ家族トノ續柄
- 六 戸主ト前戸主トノ續柄及ヒ家族ト戸主トノ續柄但家族ノ中他家ヨリ入りテ他ノ家族ノ配偶者ト爲リタル者又ハ他ノ家族ヲ經テ戸主ト

載シテ其戸籍ヲ抹消シ且其戸籍ト新戸主ノ戸籍トニ職印ヲ以テ契印ヲ爲スコトヲ要ス

胎兒カ家督相續人ナル場合ニ於テハ其出生ニ至ルマテ前二項ノ手續ヲ爲スコトヲ要セス此場合ニ於テハ前戸主ノ戸籍中戸主ニ關スル部分ノミヲ抹消シ家督相續人ノ胎兒ナル旨ヲ記載スルコトヲ要ス

第八十條 分家、廢絶家再興其他新ニ家ヲ立ツヘキ事件ノ登記ヲ爲シ又ハ轉籍若クハ無籍戸主ノ就籍ノ届出ヲ受理シタルトキハ其登記又ハ届出ニ基キテ戸籍ヲ編綴シ轉籍届書ノ副本ハ返滯ナク之ヲ舊管轄ノ戸籍吏ニ送付スルコトヲ要ス

前項ノ規定ニ依リテ戸籍ヲ編綴スルニハ第七十六條ニ掲ケタル事項ノ外各場合ニ付キ特殊ナル事項ヲ記載スルコトヲ要ス

第八十一條 復籍拒絕ノ登記ヲ爲シタルトキハ復籍ヲ拒絕シタル者ノ戸籍ニ登記ノ要旨ヲ記載スルコトヲ要ス

第八十二條 廢絶家ノ登記ヲ爲シタルトキハ最終戸主ノ戸籍ニ事由ヲ記載シテ其戸籍ヲ抹消スルコトヲ要ス

第八十三條 單身戸主ノ死亡又ハ失踪ノ登記ヲ爲シタル場合ニ於テ其家ニ家督相續人ナキコト分明ナルトキハ戸籍吏ハ戸籍役場ノ所在地ヲ管轄スル區畫裁判所ノ許可ヲ得テ死亡者又ハ失踪者ノ戸籍ニ絶家ノ原因及ヒ年月日ヲ記載シテ其戸籍ヲ抹消スルコトヲ要ス

第八十四條 戸籍吏ノ管轄地内ニ於ケル本籍地變更ノ届出ヲ受理シタルトキハ事由ヲ戸籍ニ記載シ舊本籍地ニ關スル記載ヲ抹消シ新本籍地ヲ記載スルコトヲ要ス

第八十五條 前六條ノ場合ヲ除ク外身分登記ヲ爲シ又ハ戸籍ニ關スル届出ヲ受理シタルトキハ其登記又ハ届出ニ基キ第七十六條ニ掲ケタル事項ヲ戸籍ニ記載スルコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テ第八十條第二項ノ規定ニ依リテ戸籍ニ記載シタル事項ノ變更アルトキハ其變更ヲ記載スルコトヲ要ス

第八十六條 戸籍ヲ編綴シタル後一人又ハ數人ヲ戸籍ニ入ルヘキトキハ

ノ親族關係ヲ有スル者ニ付テハ其者ト戸主トノ續柄ノ外他ノ家族トノ續柄ヲ記載スルコトヲ要ス

七 他家ヨリ入りテ戸主又ハ家族ト爲リタル者ニ付テハ其原籍地原籍ノ戸主ノ氏名、族稱及ヒ其戸主ト戸主又ハ家族ト爲リタル者トノ續柄

八 他家ヨリ入りテ家族ト爲リタル者ニシテ他ノ家族トノミ親族關係ヲ有スル者ニ付テハ其者ト他ノ家族トノ續柄

九 戸主又ハ家族ノ身分ノ變更及ヒ其原因並ニ年月日

十 後見人アル者ニ付テハ後見人ノ氏名、住所及ヒ後見人ノ就職並ニ任務終了ノ年月日

第七十七條 戸主及ヒ家族ノ氏名ヲ戸籍ニ記載スルニハ左ノ順序ニ依ル

- 第一 戸主
- 第二 戸主ノ直系尊屬
- 第三 戸主ノ配偶者
- 第四 戸主ノ直系卑屬及ヒ其配偶者
- 第五 戸主ノ傍系親及ヒ其配偶者
- 第六 戸主ノ親族ニ非サル者

直系尊屬ノ間ニ在リテハ親等ノ遠キ者ヲ先ニシ直系卑屬又ハ傍系親ノ間ニ在リテハ親等ノ近キ者ヲ先ニス

直系尊屬直系卑屬又ハ傍系親ノ間ニ在リテ親等ノ同シキ者ハ親族間ノ順位ニ依リ親族間ノ順位ノ同シキ者ハ出生ノ前後ニ依リテ其順序ヲ定ム

前二項ノ規定ハ戸主ノ親族ニ非サル者ノ記載ニ之ヲ準用ス

第七十八條 戸籍吏カ身分登記ヲ爲シ又ハ戸籍ニ關スル届出ヲ受理シタルトキハ次條以下ノ規定ニ從ヒテ戸籍ノ記載ヲ爲スコトヲ要ス

第七十九條 家督相續又ハ家督相續回復ノ登記ヲ爲シタルトキハ其登記及ヒ前戸主又ハ戸主ノ名義ヲ有セシ者ノ戸籍ニ基キテ新戸主ノ戸籍ヲ編製スルコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テハ前戸主又ハ戸主ノ名義ヲ有セシ者ノ戸籍ニ事由ヲ記

第七十七條ノ順序ニ拘ハラス戸籍ノ末尾ニ之ヲ記載スルコトヲ得

第八十七條 一戸ノ全員又ハ一戸内ノ一人若クハ數人ヲ戸籍ヨリ除クヘキトキハ事由ヲ戸籍ニ記載シテ戸籍ノ全部又ハ一部ヲ抹消スルコトヲ要ス

第八十八條 入籍ノ手續ヲ爲ス場合ニ於テ入籍ヲ爲スヘキ者ノ本籍カ他ノ戸籍吏ノ管轄ヨリ戸籍吏ノ管轄ニ轉屬スルモノナルトキハ身分ニ關スル届書其他ノ書類又ハ戸籍ニ關スル届書ヲ送付スルト同時ニ入籍ヲ爲シタル旨ヲ舊管轄ノ戸籍吏ニ通知スルコトヲ要ス

第八十九條 除籍ノ手續ヲ爲スヘキ場合ニ於テ除籍ヲ爲スヘキ者ノ本籍カ戸籍吏ノ管轄ヨリ他ノ戸籍吏ノ管轄ニ轉屬スルモノナルトキハ新管轄ノ戸籍吏ヨリ入籍ヲ爲シタル旨ノ通知ヲ受ケタル後其通知ノ發送及ヒ受附ノ年月日ヲ戸籍ニ記載シテ除籍ノ手續ヲ爲スコトヲ要ス

轉籍ニ因リテ除籍ヲ爲スヘキ場合ニ於テハ前項ニ掲ケタル事項ノ外轉籍地及ヒ轉籍ノ年月日ヲ記載スルコトヲ要ス

第九十條 身分登記又ハ戸籍ニ關スル届出ニ基キテ戸籍ノ記載ヲ爲ス場合ニ於テハ前十一條ニ規定シタル事項ノ外身分ニ關スル届書其他ノ書類又ハ戸籍ニ關スル届書ノ受附年月日ヲ記載スルコトヲ要ス

第九十一條 第十八條、第二十九條及ヒ第三十一條ノ規定ハ戸籍ノ記載ニ之ヲ準用ス

第九十二條 戸籍用紙中ノ一部分ヲ用井盡シタルトキハ掛紙ヲ以テ用紙ニ充ツルコトヲ得

掛紙ヲ爲シタルトキハ戸籍吏ハ職印ヲ以テ掛紙ト本紙トニ契印ヲ爲スコトヲ要ス

第九十三條 行政區畫、土地ノ名稱又ハ地番號ノ變更アリタルトキハ戸籍ニ記載シタル區畫名稱又ハ番號ハ當然之ヲ改正シタルモノト看做ス

第九十四條 第七十九條及ヒ第八十條ノ規定ニ依リテ戸籍ヲ編綴シタルトキハ戸籍吏ハ漏滯ナク其副本ヲ監督區裁判所ヲ管轄スル地方裁判所ニ送付スルコトヲ要ス

第七章 戸籍ニ關スル届出

第九十五條 戸籍吏ノ管轄地外ニ本籍ヲ轉セント欲スルトキハ戸主ヨリ左ノ諸件ヲ具シテ戸籍ノ謄本ヲ添ヘテ之ヲ轉籍地ノ戸籍吏ニ届出ツルコトヲ要ス

- 一 轉籍者ノ氏名、出生ノ年月日及ヒ職業
二 原籍地及ヒ轉籍地

前項ノ届書ハ正副二本ヲ作ルコトヲ要ス
第九十六條 戸籍吏ノ管轄地内ニ於テ本籍地ヲ變更セント欲スルトキハ戸主ヨリ原籍地及ヒ新本籍地ヲ具シテ其旨ヲ戸籍吏ニ届出ツルコトヲ要ス

第九十七條 届出ノ闕漏其他ノ事由ニ因リ本籍ヲ有セス又ハ複本籍ヲ有スル者ハ就籍又ハ除籍ノ届出ヲ爲サントスル戸籍役場ノ所在地ヲ管轄スル區裁判所ノ許可ヲ得テ其届出ヲ爲スコトヲ要ス

第九十八條 就籍ノ届出ハ許可ノ裁判カ確定シタル日ヨリ十日内ニ左ノ諸件ヲ具シテ裁判ノ謄本ヲ添ヘテ就籍スヘキ地ノ戸籍吏ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

- 一 就籍スヘキ者ノ氏名、族稱、出生ノ年月日時、職業及ヒ就籍スヘキ地
二 就籍スヘキ者ノ父母ノ氏名及ヒ共者ト父母トノ續柄
三 本籍ヲ有セザリシ原因
四 就籍スヘキ者カ前ニ本籍ヲ有セシトキハ其舊本籍地
五 就籍スヘキ者カ戸主ナルトキハ其旨
六 就籍スヘキ者カ家族ナルトキハ戸主ノ氏名、族稱、職業及ヒ共者ト戸主トノ續柄
七 就籍スヘキ者カ戸主及ヒ家族ナルトキハ戸主、家族ノ別及ヒ家族ト戸主トノ續柄
八 就籍スヘキ者カ他家ヨリ入りテ戸主又ハ家族ト爲リタル者ナルトキハ其原籍地、原籍ノ戸主ノ氏名、族稱及ヒ共戸主ト就籍スヘキ者トノ續柄

抗告ノ理由ナレト認ムルトキハ其意見ヲ附シ送付ヲ受ケタル書類ヲ五日内ニ裁判所ニ返還スルコトヲ要ス

第九十九條 裁判所ハ抗告ノ理由ナレトスルトキハ之ヲ却下シ其理由アリトスルトキハ戸籍吏ニ相當ノ處分ヲ命スルコトヲ要ス

抗告ヲ却下シ又ハ處分ヲ命スル裁判ハ決定ヲ以テ之ヲ爲シ之ヲ戸籍吏及ヒ抗告人ニ送達スルコトヲ要ス

第一百條 裁判所ノ決定ニ對シテハ法律ニ違背シタル裁判ナルコトヲ理由トスルトキニ限り民事訴訟法ノ規定ニ從ヒテ抗告ヲ爲スコトヲ得

第一百零一條 抗告ノ費用ニ付テハ非訟事件手續法ノ規定ヲ準用ス

第九節 罰則
第一百零二條 本法ノ規定ニ依リ期間内ニ爲スヘキ届出又ハ申請ヲ怠リタル者ハ十圓以下ノ過料ニ處セラル

第一百零三條 期間内ニ届出又ハ申請ヲ爲ササルニ因リ戸籍吏カ期間ヲ定メテ届出又ハ申請ノ催告ヲ爲シタル場合ニ於テ尙ホ其届出又ハ申請ヲ怠リタル者ハ二十圓以下ノ過料ニ處セラルニ回以上戸籍吏ノ催告ニ應セザル者亦同レ

第一百零四條 戸籍吏ハ左ノ場合ニ於テハ三十圓以下ノ過料ニ處セラル

- 一 正當ノ理由ナクシテ身分又ハ戸籍ニ關スル届出若クハ申請ヲ受理セザルトキ
二 身分登記又ハ戸籍ノ記載ヲ爲スコトヲ怠リタルトキ

第一百零五條 戸籍吏ハ左ノ場合ニ於テハ十圓以下ノ過料ニ處セラル

- 一 正當ノ理由ナクシテ身分登記簿又ハ戸籍簿ノ閱覽ヲ拒ミタルトキ
二 正當ノ理由ナクシテ身分登記又ハ戸籍ノ謄本若クハ抄本ヲ交付セス又ハ身分若クハ戸籍ニ關スル届出又ハ申請ノ受理ノ證明書ヲ交付セザルトキ

第一百零六條 本章ニ定メタル過料ノ裁判ハ過料ニ處セラルヘキ者ノ住所又ハ居所ノ地ヲ管轄スル區裁判所之ヲ爲ス其裁判及ヒ裁判ノ執行ニ付テハ非訟事件手續法ノ規定ヲ準用ス

前項第六號及ヒ第七號ノ場合ニ於テ就籍スヘキ家族カ他家ヨリ入りテ他ノ家族ノ配偶者ト爲リタル者ナルトキ又ハ他ノ家族ヲ經テ戸主トノ親族關係ヲ有スル者ナルトキハ届書ニ共者ト戸主トノ續柄ノ外他ノ家族トノ續柄ヲ記載シ若シ他ノ家族トノミ親族關係ヲ有スル者ナルトキハ共者ト他ノ家族トノ續柄ノミヲ記載スルコトヲ要ス

第九十九條 除籍ノ届出ハ許可ノ裁判カ確定シタル日ヨリ十日内ニ左ノ諸件ヲ具シテ裁判ノ謄本ヲ添ヘテ除籍スヘキ地ノ戸籍吏ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

- 一 除籍スヘキ者ノ氏名、族稱、職業、本籍地及ヒ複本籍地
二 複本籍ヲ有セル原因
三 除籍スヘキ者カ本籍ト複本籍トニ於テ身分ヲ異ニスルトキハ本籍並ニ複本籍ニ於ケル身分及ヒ其身分ノ異ナル原因

第一百條 就籍又ハ除籍スヘキ者カ家族ナルトキ又ハ戸主及ヒ家族ナルトキハ前二條ノ届出ハ戸主ヨリ之ヲ爲スコトヲ要ス

第一百零一條 第九十八條及ヒ第九十九條ノ規定ハ確定判決ニ依リテ就籍又ハ除籍ノ届出ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第一百零二條 第四十三條、第四十四條、第四十六條、第四十九條乃至第五十二條、第五十四條、第五十五條、第五十八條及ヒ第六十二條乃至第六十六條ノ規定ハ本章ノ届出ニ之ヲ準用ス

第八章 抗告

第一百零三條 身分登記又ハ戸籍ニ關スル事件ニ付キ戸籍吏ノ處分ヲ不當トスル者ハ戸籍役場ノ所在地ヲ管轄スル區裁判所ニ抗告ヲ爲スコトヲ得

第一百零四條 抗告ハ管轄區裁判所ニ抗告狀ヲ差出シテ之ヲ爲ス

抗告狀ニハ届書又ハ申請書及ヒ其他ノ關係書類ヲ添フルコトヲ要ス

第一百零五條 抗告ヲ受ケタル裁判所ハ抗告ニ關スル書類ヲ戸籍吏ニ送付シテ其意見ヲ求ムルコトヲ要ス

第一百零六條 戸籍吏ハ抗告ノ理由アリト認ムルトキハ處分ヲ變更シテ其旨ヲ裁判所及ヒ抗告人ニ通知スルコトヲ要ス

第一百零七條 自己又ハ他人ノ利ヲ圖リ若クハ他人ヲ害スル目的ヲ以テ身分又ハ戸籍ニ關シ詐僞ノ届出若クハ申請ヲ爲シタル者ハ十一日以上四年以下ノ重禁錮又ハ二圓以上百圓以下ノ罰金ニ處セラル

附則

第一百零八條 市町村長ヲ置カサル地ニ於テハ市町村長ノ職務ヲ行フ吏員ヲ以テ戸籍吏トシ共吏員ノ職務ヲ行フ役場ヲ以テ戸籍役場トス

市町村長ノ職務ヲ行フ吏員ノ事務ヲ代理スヘキ者ナキ地ニ在リテハ監督區裁判所ヲ管轄スル地方裁判所ノ長司法大臣ノ認可ヲ得テ豫メ其事務ヲ代理スヘキ者ヲ定ム

市參事會員其他戸籍吏ノ職務ヲ行フヘキ吏員ナキ地ニ於テ此等ノ者ニ代ハリテ戸籍吏ノ職務ヲ行フヘキ者モ亦前項ノ手續ニ依リテ之ヲ定ム

第一百零七條 本法ノ規定ニ依リテ納付スル手数料ハ之ヲ市町村ノ收入トス但國庫ヨリ戸籍役場ノ經費ヲ支辨スル地ニ在リテハ之ヲ國庫ノ收入トス

手数料ノ金額ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第一百零八條 本法ノ規定ニ依リ届出人其他ノ者ノ署名、捺印ヲ要スル場合ニ於テ其者カ印ヲ有セザルトキハ署名スルヲ以テ足ル署名スルコト能ハザルトキハ名ヲ代署セシメ捺印スルヲ以テ足ル若シ署名スルコト能ハス且印ヲ有セザルトキハ名ヲ代署セシメ捺印スルヲ以テ足ル

前項ノ規定ニ依リ捺印セス又ハ名ヲ代署セシメ若クハ捺印シタル場合ニ於テハ書面ニ其事由ヲ附記スルコトヲ要ス

第一百零九條 明治三十一年十二月三十一日マテハ從前登記目録トシテ備ヘタル帳簿ヲ以テ身分登記簿ニ代用スルコトヲ得

第一百十條 登記目録ノ冊數又ハ紙數カ身分登記簿ニ代用スルニ足ラサル場合ニ於テハ明治三十一年十二月三十一日マテノ身分登記簿ニ限リ戸籍吏ハ第九條ノ規定ニ拘ハラス登記目録ヲ作製スルト同一ノ手續ニ依リテ之ヲ作製スルコトヲ得

前項ノ規定ハ登記目録ノ設ナカリシ地ノ身分登記簿ニ之ヲ準用ス

第二百一十一條 本法ノ規定ニ依リ戸籍ヲ改製スヘキ時期ハ各地又ハ一般ニ付キ司法大臣之ヲ定ム

本法施行後戸籍ノ記載ヲ爲シ又ハ新ニ戸籍ヲ編製スル場合ニ於テハ其記載又ハ編製ニ付テハ本法ノ規定ニ從フコトヲ要ス但記載ヲ要スル事項ニシテ其事實ヲ知ルコト能ハサルモノ又ハ從前ノ戸籍用紙中共事項ヲ記載スヘキ區畫ノ設ナキモノハ其記載ヲ省クコトヲ得

第二百二十二條 明治四年四月四日布告戸籍法、明治十九年内務省令第九號及同年内務省令第二十二號ハ寄留ニ關スル規定ヲ除ク外本法施行ノ日ヨリ之ヲ廢止シ其他ノ法令ニシテ本法ノ規定ニ抵觸シ又ハ重複スルモノハ同日ヨリ之ヲ廢止ス

寄留ニ關スル事務ノ監督ニ付テハ第五條ノ規定ヲ準用ス

第二百二十三條 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

●司法省訓令第五號 (七月十二日) (官報)

戸籍法取扱手續左ノ通相定ム

戸籍法取扱手續

第一條 身分登記簿ノ用紙ハ美濃十三行算紙トシ其登記例ハ附錄第一號書式ノ振合ニ依ルヘシ

第二條 戸籍簿ノ用紙ハ附錄第二號書式ニ依リ其記載例ハ附錄第三號書式ノ振合ニ依ルヘシ

第三條 戸籍吏ハ毎年十月三十一日マテニ翌年ノ身分登記簿ト爲スヘキ帳簿ニ附錄第四號書式ノ請求書ヲ添ヘ之ヲ監督區裁判所ニ送付スヘシ

第四條 市町村ノ戸籍簿ヲ二冊以上ニ分綴シタルトキハ其表紙ニ番號又ハ大字等ヲ附記スヘシ

第五條 戸籍役場ニ於テハ毎年受附帳ヲ製シ置キ身分及ヒ戸籍ニ關スル届出、報告其他ノ書類ヲ受附タル順序ニ從ヒ之ニ其姓名、差出人、受附ノ年月日及ヒ番號ヲ記入スヘシ

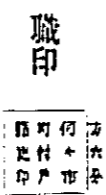
第六條 身分登記簿、戸籍簿及ヒ届書其他之ニ關スル書類ハ總テ鎖鑰アル書箱ニ藏メ其保管ヲ嚴ニ倉庫ノ設ケアルモノハ倉庫ニ藏メ置クヘシ

甲町村ノ一部カ乙町村ニ合併シタルトキハ合併シタル区域内ニ本籍ヲ有スル者ノ戸籍ハ之ヲ分割シテ遲滞ナク合併シタル乙町村戸籍吏ニ引繼クヘシ但身分登記簿ハ引繼ヲ爲スノ限ニ在ラス

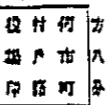
前二項ノ場合ニ於テ引繼ヲ完了シタルトキハ其旨ヲ監督區裁判所ニ報告スヘシ

第十八條 身分登記及ヒ戸籍ニ關スル疑義ハ戸籍吏ヨリ監督區裁判所ヲ經由シテ司法大臣ニ稟伺スルコトヲ得

第十九條 戸籍役場ニハ左ノ印章ヲ備フヘシ



職印



役場印

附錄第一號

明治何年

本籍人

身分登記簿

出生之部

東京市麹町區戸籍役場

紙數表紙ヲ除キ何枚

東京區裁判所監督判事氏名



第一號(月六八、六九ノ一、七一ノ一)

麹町區第一町目一番地戸主平兵衛

父 飯尾太郎

母 ムシ

長男 一郎

出生ノ時 明治參拾貳年參月四日午後五時

第七條 身分登記簿及ヒ戸籍簿ノ全部又ハ一部カ滅失シタルトキハ戸籍吏ハ遲滞ナク其事由、年月日、帳簿ノ冊數、市町村名等ヲ詳細ニ記載シ監督區裁判所判事ニ申報スヘシ

監督區裁判所判事カ前項ノ申報ヲ受ケタルトキハ相當ノ調査ヲ爲シタル後之ヲ管轄地方裁判所長及ヒ司法大臣ニ具申スヘシ

第八條 戸籍簿ヨリ除キタル戸籍ハ一介年毎ニ編綴シテ其表紙ニ明治何年除籍簿ト記載スヘシ

第九條 身分登記簿ノ副本ヲ地方裁判所ニ納付スルトキハ其目錄ヲ添附スヘシ

第十條 戸籍吏ノ職務ヲ代理スヘキ者カ登記及ヒ記載ヲ爲ストキハ代理ト記シ認印スヘシ

第十一條 身分登記簿又ハ戸籍簿ノ閱覽ヲ請求スル者アルトキハ吏員ノ面前ニ於テ之ヲ閱覽セシムヘシ

第十二條 身分登記又ハ戸籍ノ謄本若クハ抄本ニハ其人別又ハ事項ノ終リニ空行ヲ存セス附錄第五號書式ニ依リ認印文ヲ附記スヘシ

謄本又ハ抄本ハ其原本ト同一ノ用紙ヲ用ユヘシ

第十三條 官吏又ハ公吏カ其職務ヲ以テ身分登記簿、戸籍簿ノ閱覽又ハ身分登記、戸籍ノ謄本若クハ抄本ヲ求ムルトキハ手数料及ヒ郵送料ヲ要セス

第十四條 身分又ハ戸籍ニ關スル届出若クハ申請ノ受理ノ證明書ハ附錄第六號書式ニ依ルヘシ

第十五條 戸籍吏カ届出又ハ申請ヲ忘リタル者ニ對シ發スヘキ催告狀ハ附錄第七號書式ニ準據スヘシ

第十六條 戸籍吏ノ定メタル催告期間内ニ届出又ハ申請ヲ爲ササルトキ更ニ發スヘキ催告狀ハ附錄第八號書式ニ準據スヘシ

第三以下ノ催告狀ヲ發スヘキトキハ第八號書式ヲ準用スヘシ

第十七條 行政區畫ノ變更ニ依リ甲町村カ乙町村ニ合併シタルトキハ廢止セラレタル戸籍役場ニ存在スル身分登記簿、戸籍簿其他之ニ關スル書類ハ遲滞ナク合併シタル乙町村戸籍吏ニ引繼クヘシ

出生ノ場所 麹町區麹町一丁目一番地

届出人

飯尾太郎

明治元年四月廿日生

右出生明治參拾貳年參月五日届出同日受附

麹町區元園町二丁目二番地戸主平兵衛菓子商

父 米田兵三

母 ムシ

長女 マツ

出生ノ時 明治參拾貳年參月五日午後四時

出生ノ場所 神田區今川小路三丁目三番地

届出人

米田トヲ

右出生明治參拾貳年參月六日神田區へ届出同日同區戸籍吏井口清受附同月七日届書發送同日受附

麹町區富士見町一丁目一番地戸主平兵衛下宿

父 竹村トヲ

母 ムシ

私生子女 ヲハ

出生ノ時 明治參拾貳年參月拾日午後貳時拾五分

出生ノ場所 麹町區富士見町一丁目一番地

届出人

竹村トヲ

明治元年貳月五日生

右出生明治參拾貳年參月拾壹日届出同日受附

麹町區永田町二丁目三番地戸主平兵衛菓子商

父 益田三郎

母 ムシ

次男 荒瀬新



出生ノ時 明治參拾貳年五月六日午後拾時拾五分  
出生ノ場所 麴町區平河町五丁目四番地

右新出生前ニ認知セラル

父ノ家ニ入ルコト得サルニ因リ母ノ家ニ入ル

届出人 荒瀬 次郎

明治元年拾月五日生

右出生明治參拾貳年五月七日届出同日受附⑨

明治參拾貳年拾貳月貳拾九日登記終結ス

東京市麴町區戸籍吏氏名 藤印

第一號欄外登記例

明治參拾貳年五月四日出生ノ時變更ノ裁判確定ニ付同月五日飯尾太郎ヨリ  
登記變更ノ申請同日受附タルニ因リ裁判ノ趣旨ニ從ヒテ出生ノ時ヲ六時ト  
變更ス⑩

第二號欄外登記例

明治參拾貳年六月貳拾參日嫡出子否認ノ裁判確定ニ付同月貳拾五日米田兵  
三ヨリ登記變更ノ申請同日受附タルニ因リ裁判ノ趣旨ニ從ヒテタツヲ私生  
子女トシ父母ノ行ヲ米田兵三妻トシラト變更ス⑩

附錄第一號ノ二

明治何年

本籍人

身分 登記 記簿

嫡出子否認之部

東京市麴町區戸籍役場

紙數表紙ヲ除キ何枚

東京區裁判所監督判事氏名 藤印

第一號(月七九長八三)

女

タツ

明治參拾貳年參月五日生

右タツ否認ノ裁判明治參拾貳年六月貳拾參日確定

麴町區元塚町二丁目二番地戸主兵助長男平  
民無職業

否認者

米田 兵三

明治元年參月四日生

右嫡出子否認明治參拾貳年六月貳拾五日届出同日受附⑩

附錄第一號ノ三

明治何年

本籍人

身分 登記 記簿

私生子認知之部

東京市神田區戸籍役場

紙數表紙ヲ除キ何枚

東京區裁判所監督判事氏名 藤印

第一號(月八〇、長八二七、八二九ノ二)

神田區錦町三丁目四番地戸主水木耕三兄弟  
民無職業太郎

庶子男

勉

明治參拾年五月貳日生

右母靜岡縣靜岡市鷹匠町一番地戸主森健師乙井  
熊吉妹無職業トキ

認知者

水木 太郎

明治貳年八月七日生

右私生子認知明治參拾貳年拾月九日届出同日受附⑩

第二號(月八〇)

神田區三河町三丁目三番地戸主平民無職業

大口丙次

明治參拾貳年

六月七日死亡

庶子男

龜 次郎

明治貳拾五年五月拾日生

右母四谷區赤町六拾番地戸主平民無職業向井カハ

認知者

大口 丙次

明治元年參月壹日生

右私生子認知明治參拾貳年五月貳日届出同日受附⑩

第三號(月八二八四)

神田區今川小路一丁目五番地戸主山井三三

叔父平民無職業三郎

庶子

胎 兒

右母神奈川縣橫濱市吉田町五丁目拾番地戸主無

職業一井ハナ

認知者

山井 二郎

明治元年壹月壹日生

右胎兒認知明治參拾貳年壹月貳日届出同日受附⑩

第三號欄外登記例

明治參拾貳年六月拾日山井二郎ヨリ胎兒死體分娩ニ付登記取消申請同日受  
附⑩

附錄第一號ノ四

明治何年

本籍人

身分 登記 記簿

養子縁組之部

北豐島郡板橋町戸籍役場

紙數表紙ヲ除キ何枚

東京區裁判所監督判事氏名 藤印

六八

第一號(月八五、長八四七)

北豐島郡板橋町千番地戸主平民農

養父

秋元 太郎 吉

養母

慶應元年參月八日生

東京市小石川區原町百番地戸主農内山權藏

弟平民無職業

明治貳年六月九日生

養子

三 二郎

右父

無職業 内山 良一

右母

明治拾年五月拾日生

認人

上 井 好 助

認人

明治貳年六月八日生

認人

下 口 尙 次

認人

明治五年七月壹日生

認人

北豐島郡板橋町五十番地農

認人

新井 太郎 作

認人

明治元年六月參拾日生

右養子縁組明治參拾貳年參月貳日届出同日受附⑩

第一號(月八五)

北豐島郡板橋町四十番地戸主平民無職業

養父

川 下 管 六

養母

同郡板橋町五番地戸主農川下管六養女平民

無職業

養子

明治拾年六月貳日生

養父

向 坂 太 郎

養母

右母東京市本郷區丸山町五番地無職業

養子

右前養父北豐島郡板橋町五番地農

養父

川 下 管 六

養母

右前養母

養子

六九



東京市本郷區東片町一番地青物商寄留地北  
豊島郡板橋町五番地  
上 山五郎  
明治五年六月四日生  
証人  
北豊島郡板橋町三番地  
坂上新二  
明治四年五月廿日生

附録第一號ノ五  
明治何年  
本籍人  
身分登記簿  
養子離縁之部

北豊島郡板橋町戸籍役場

紙數表紙ヲ除キ何枚

東京區裁判所監督判事氏名 職印

第一號(日九五民八六四)

明治參拾貳年參月貳日縁組

北豊島郡板橋町千番地戸主平民  
秋友太郎吉  
慶應元年參月八日生  
養父  
東京市小石川區原町百番地戸主豊内山權藏  
弟平民無職業  
明治貳年六月九日生  
養母  
三郎  
明治拾年五月拾日生  
養子  
内山真一  
右父  
ラウ  
右母

右婚姻明治參拾壹年九月八日届出同日受附⑨  
第二號(日一〇二民七七五)

神奈川縣横濱市吉田町三丁目一番地  
寄留地 龜町區元岡町一丁目二十番地酒類營業  
福内三郎  
明治八年五月四日生  
証人  
神田區錦町三丁目一番地無職業  
鈴木喜一  
明治元年六月七日生  
妻  
龜町區飯田町一丁目二十六番地戸主平民裁縫師  
口上ヲト  
明治七年參月六日生  
右父神奈川縣横濱市戸部町百番地無職業  
口上善八  
右母亡  
埼玉縣北足立郡大宮町三番地戸主無職業下  
屋谷次郎交平民小學校教員  
文作  
明治元年九月七日生  
右父亡  
下屋權一  
右母 農 ナバ

右入夫婚姻明治參拾壹年拾壹月拾日届出同日受附⑩  
第三號(日六〇六二二二二二八ノ三)

龜町區元岡町一丁目八番地戸主平民雜貨商  
井口冷水  
千八百五拾八年九月  
貳拾六日生  
右父 官吏 井口正太郎  
右母 獨逸國柏林シエーネベルグ街第三十五番女學生  
獨逸人 ヘルミ  
千八百六拾壹年五月參拾日生

北豊島郡板橋町六十番地  
上 井好助  
明治貳年六月八日生  
証人  
同郡板橋町五十番地  
下口尙次  
明治五年七月廿日生

附録第一號ノ六  
明治何年  
本籍人  
身分登記簿  
婚姻之部

東京市龜町區戸籍役場

紙數表紙ヲ除キ何枚

東京區裁判所監督判事氏名 職印

第一號(日一〇二二〇六民七七五)

龜町區龜町三丁目五番地戸主士族官吏  
青木太郎  
明治五年六月貳日生  
夫  
無職業 青木一作  
右父  
ハナ  
右母  
神奈川縣横濱市吉田町一丁目八番地戸主下宿  
營業柴野三郎妹平民無職業  
トヲ  
明治拾年拾月壹日生  
右父 無職業 柴野作三  
右母 ウシ

婚姻證書作製千八百八拾九年拾月九日  
右婚姻證書廢本明治參拾壹年拾貳月貳拾日外務大臣甲野乙郎發送同日受附⑪

第一號欄外登記例  
明治參拾貳年五月貳日婚姻無效ノ裁判確定ニ付同月參日東京地方裁判所檢事甲田丁郎ヨリ登記取消請求同月四日受附⑫  
第三號欄外登記例  
本籍人身分登記簿國籍得喪之部第一號參看

附録第一號ノ七  
明治何年  
本籍人  
身分登記簿  
離婚之部

東京市龜町區戸籍役場

紙數表紙ヲ除キ何枚

東京區裁判所監督判事氏名 職印

第一號(戸一〇九民八一〇)

明治參拾壹年拾壹月拾日婚姻

妻 惣町區飯田町一丁目二十六番地戸主平民裁縫師 口上ヲト  
 明治七年參月六日生

右父神奈川縣橫濱市戸部町百番地無職業 口上善八  
 右母亡 ナカ  
 右父亡 埼玉縣北足立郡大宮町三番地戸主無職業下  
 屋谷次藏父平民小學校教員 文作  
 明治元年九月七日生

夫 右父亡 下屋權一  
 右母 良 ナベ  
 惣町區土手三番町七番地印刷業 川口鎗一  
 明治八年七月六日生

惣町區元岡町一丁目六番地土木請負業 戸部辰三  
 明治參年壹月五日生

右協議ニ因リ離婚明治參拾貳年拾月六日届出同日受附

附録第一號ノ八

明治何年

本籍人

身分登記簿  
後見之部

横濱市戸籍役場

紙數表紙ヲ除キ何枚

横濱區裁判所監督判事氏名 職印

第一號(戸一四民九〇〇)

被後見人 横濱市若松町三番地戸主無職業 甲野巳太郎  
 明治參拾壹年八月七日生

右巳太郎ニ對シ親權ヲ行フ者ナキニ因リ明治參拾壹年八月拾日後見開始  
 東京市芝區田町六丁目十番地平民石屋  
 住所 横濱市若松町五番地 森田丁吉  
 明治元年貳月貳日生

右丁吉明治參拾壹年八月拾貳日就職

第二號(戸一四、一五)

被後見人 横濱市若松町三番地戸主無職業 甲野巳太郎  
 明治參拾壹年八月七日生

右巳太郎ニ對シ親權ヲ行フ者ナキニ因リ明治參拾壹年八月拾日後見開始  
 横濱市若松町七番地平民無職業 住所同 原村巳之助  
 明治元年拾月五日生

右巳之助明治參拾壹年拾月拾九日就職

前任者

森田丁吉

第三號(戸一七)

被後見人 横濱市若松町三番地戸主無職業 甲野巳太郎  
 明治參拾壹年八月七日生

右後見人更迭明治參拾壹年拾月貳拾日届出同日受附  
 横濱市若松町七番地無職業 原村巳之助  
 明治元年參月拾日生

右巳之助明治參拾壹年拾月拾九日就職

後見人

前田丙助

右後見人任務終了明治參拾壹年拾貳月貳拾五日届出同日受附

附録第一號ノ九

明治何年

本籍人

身分登記簿  
隱居之部

東京市京橋區戸籍役場

紙數表紙ヲ除キ何枚

東京區裁判所監督判事氏名 職印

第一號(戸一九、二二民七五三、七五七、七五八)

京橋區入船町參拾番地戸主平民船問屋 須田平助  
 天保拾年六月七日生

右平助病氣ニ因リ家政ヲ執ルコト能ハサルニ付キ隱居  
 家督相繼人 平助三男無職業 初三三  
 明治元年貳月五日生

右隱居明治參拾貳年四月五日届出同日受附

第一號(附外登記例)

明治參拾貳年拾月拾日隱居取消ノ裁判確定ニ付同月拾貳日京橋區築地一丁目二番地戸主平民無職業平助弟須田万助ヨリ登記取消申請同日受附

附録第一號ノ十

明治何年

本籍人

身分登記簿  
失踪之部

久良岐郡戸部村戸籍役場

第一號(戸一三、一四)

久良岐郡戸部村百番地戸主農 谷田音七  
 明治參年五月六日生

明治參拾貳年壹月貳日失踪宣告

宣告請求者

天野丁吉  
 明治元年貳月貳日生

右失踪明治參拾貳年貳月拾日届出同日受附

第一號(附外登記例)

明治參拾五年八月四日失踪宣告取消ノ裁判確定ニ付同月五日久良岐郡戸部村百三番地戸主平民農音七叔父森口丙吉ヨリ登記取消申請同日受附

附録第一號ノ十一

明治何年

本籍人

身分登記簿  
死亡之部

東京市牛込區戸籍役場

紙數表紙ヲ除キ何枚

東京區裁判所監督判事氏名 職印